

豊島区

中小企業の景況

Contents

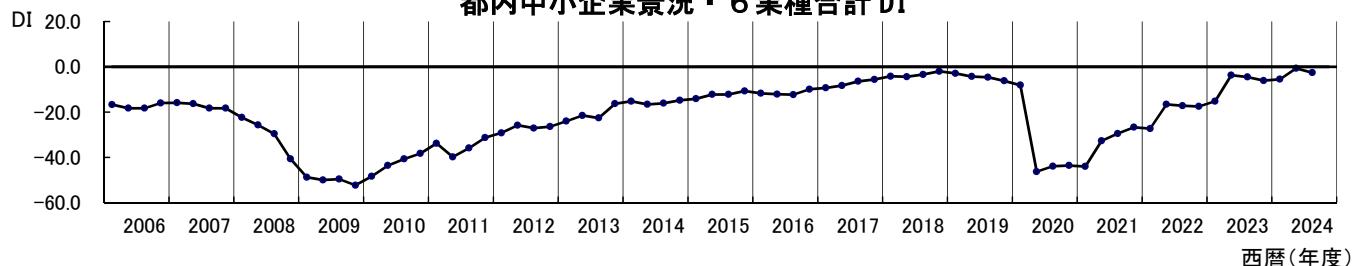
- 1 都内中小企業の景況
- 2 豊島区の今期の特徴点
- 4 ・製造業
- 7 ・卸売業
- 9 ・小売業
- 12 ・サービス業
- 15 ・建設業
- 17 ・不動産業
- 29 中小企業景況調査 比較表と転記表
- コラム 日銀短観
全国の景況
倒産動向（東京都・豊島区）
新設法人（東京都・豊島区）
特別調査
＜中小企業におけるデジタル化とキャッシュレスへの対応について＞

豊島区文化商工部生活産業課

調査実施機関 一般社団法人 東京都信用金庫協会
分析・作成 株式会社 東京商工リサーチ

業況は前期同様変化なく推移した

都内中小企業景況・6業種合計 DI



今期の6業種合計の業況判断DIは、 $\Delta 2.6$ （前期 $\Delta 0.7$ ）と前期並に変化なく推移した。

業種別で見ると、サービス業は悪化に転じ、建設業、不動産業は好調感が後退した。製造業、卸売業、小売業は前期同様の厳しさが続いた。

来期は、製造業において水面下ながらやや改善が見られ、サービス業はわずかに好転すると見ている。一方、卸売業、小売業、建設業、不動産業は今期同様変化なく推移すると見ている。

※業況判断DI：「良い」企業割合－「悪い」企業割合 季節調整済

	前 期	今 期	増 減	来 期 予 想	今期との増減
製 造 業	-5.9	-7.0	-1.1	-4.1	2.9
卸 売 業	-6.6	-4.7	1.9	-4.4	0.3
小 売 業	-9.7	-10.6	-0.9	-9.1	1.5
サ ー ビ ス 業	1.6	-1.2	-2.8	0.3	1.5
建 設 業	15.7	12.0	-3.7	10.9	-1.1
不 動 産 業	12.8	7.1	-5.7	6.6	-0.5
総 合	-0.7	-2.6	-1.9	-1.3	1.3

<製造業>

業況は前期同様の厳しさが続いた。売上額、受注残はわずかに水面下に落ち込み、収益は前期並の減少が続いた。価格面では販売価格、原材料価格ともに前期並の上昇が続いた。

経営上の問題点の上位2位は「原材料高」、「売上の停滞・減少」の順となり、重点経営施策の上位2位は「販路を広げる」、「経費を節減する」の順となっている。

来期の業況は水面下ながらやや改善すると予想しており、売上額、受注残はわずかに好転し、収益は今期並の減少が続くと見ている。

<卸売業>

業況は前期同様の厳しさが続いた。売上額は前期並の増加が続き、収益は増減なく推移した。価格面では販売価格、仕入価格ともに前期並の上昇が続いた。

経営上の問題点の上位2位は「売上の停滞・減少」、「仕入先からの値上げ要請」の順となり、重点経営施策の上位2位は「販路を広げる」、「経費を節減する」の順となっている。

来期の業況は今期同様の厳しさが続くと予想しており、売上額は今期並の増加で、収益は増減なく推移すると見ている。

<小売業>

業況は前期同様の厳しさが続いた。売上額は増減なく推移し、収益は前期並の減少が続いた。価格面では販売価格、仕入価格ともに前期並の上昇が続いている。

経営上の問題点の上位2位は「売上の停滞・減少」、「仕入先からの値上げ要請」の順となり、重点経営施策の上位2位は「経費を節減する」、「品揃えを改善する」の順となっている。

来期の業況は今期同様の厳しさで推移すると予想しており、売上額は増減なく推移し、収益は今期同様の減少が続くと見ている。

<サービス業>

業況は再び水面下に落ち込んだ。売上額は大きく増加傾向が後退し、収益は増加から減少に転じた。価格面では料金価格、材料価格ともに前期並の上昇が続いた。

経営上の問題点の上位2位は「人手不足」、「売上の停滞・減少」の順となり、重点経営施策の上位2位は「経費を節減する」、「販路を広げる」の順となっている。

来期の業況はわずかに改善し、売上額はやや増加幅が拡大し、収益はやや良化すると予想している。

<建設業>

業況はやや好調感が後退した。売上額、受注残、収益は前期同様の増加が続き、施工高はわずかに増加幅が縮小した。価格面では請負価格は前期並の上昇が続き、材料価格はやや上昇幅が縮小した。

経営上の問題点の上位2位は「材料価格の上昇」、「人手不足」の順となり、重点経営施策の上位2位は「人材を確保する」、「経費を節減する」の順となっている。

来期の業況は今期並の好感が続くと予想している。売上額は今期同様の増加が続き、受注残、施工高、収益はやや増加傾向を一服させる見ている。

<不動産業>

前期好感を強めた業況は増勢が一服した。売上額は前期同様の増加が続き、収益はやや伸び悩んだ。価格面では販売価格、仕入価格ともに前期並の上昇が続いた。

経営上の問題点の上位2位は「商品物件の高騰」、「商品物件の不足」の順となり、重点経営施策の上位2位は「情報力を強化する」、「販路を広げる」の順となっている。

来期の業況は今期同様の水準で推移すると予想している。売上額、収益においても今期同様の増加が続くと見ている。

【注】

ディフュージョン インデックス

OD.I (Diffusion Indexの略)

D.I（ディーアイ）は、増加（又は「上昇」「楽」など）したと答えた企業割合から、減少（又は「下降」「苦しい」など）したと答えた企業割合を差引いた数値のことで、不変部分を除いて増加したとする企業と減少したとする企業のどちらかの力が強いかを比べて時系列的に傾向をみようとするものです。

○（季調済）D.I

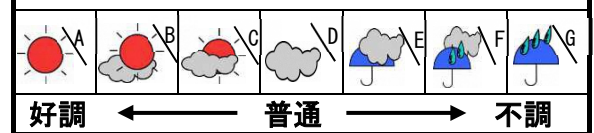
季調済とは、各期ごとに季節的な変動を繰り返すD.Iを過去5年間まで遡って季節的な変動を除去して加工したD.I値です。修正値ともいいます。

○傾向値

傾向値は、季節変動の大きな業種（例えば小売業）ほど有効で、過去の推移を一層なめらかにして景気の方角をみる方法です。

豊島区の今期の特徴点

景気予報



製 造 業

前期	今期	来期

業況は低調感が大きく強まった。売上額は前期同様の減少が続き、収益は減益がやや強まった。

販売価格は前期同様の上昇が続き、原材料価格は上昇がやや強まった。

資金繰りは窮屈感がやや緩和し、借入難易度は容易さがやや縮小した。「借入をした／借入の予定あり」の割合、設備投資を「実施した・予定あり」の割合はともに前期同様となった。

サービス業

前期	今期	来期

業況は低調感が大きく強まった。売上額は前期同様の増加となり、収益は減益が大きく強まった。

料金価格、材料価格はともに上昇が大きく強まった。

資金繰りは窮屈感がやや緩和し、借入難易度は厳しさが大きく和らいだ。「借入をした／借入の予定あり」の割合はやや減少し、設備投資を「実施した・予定あり」の割合は大きく増加した。

卸 売 業

前期	今期	来期

業況は好転した。売上額は増加に転じ、収益は前期同様の増加が続いた。

販売価格、仕入価格はともに上昇が大きく強まった。

資金繰りは前期同様の容易さとなり、借入難易度は容易さが極端に縮小した。「借入をした／借入の予定あり」の割合はやや減少し、設備投資を「実施した・予定あり」の割合は極端に増加した。

建 設 業

前期	今期	来期

業況は好調感が大きく強まった。売上額、受注残、収益はともに前期同様の増加幅で推移し、施工高は増加幅が大きく縮小した。

請負価格は上昇がやや強まり、材料価格は上昇幅がやや縮小した。

資金繰りは容易となり、借入難易度は容易さが大きく増した。「借入をした／借入の予定あり」の割合、設備投資を「実施した・予定あり」の割合はともに大きく増加した。

小 売 業

前期	今期	来期

業況は悪化に転じた。売上額は前期同様の増加となり、収益は前期並の水準となった。

販売価格は前期同様の上昇が続き、仕入価格は上昇が大きく強まった。

資金繰りは窮屈感がやや強まり、在庫は前期同様の適正水準で推移し、借入難易度は前期同様となった。「借入をした／借入の予定あり」の割合は前期同様で、設備投資を「実施した・予定あり」の割合はやや減少した。

不 動 産 業

前期	今期	来期

業況は好調感がやや後退した。売上額、収益はともに増加に転じた。

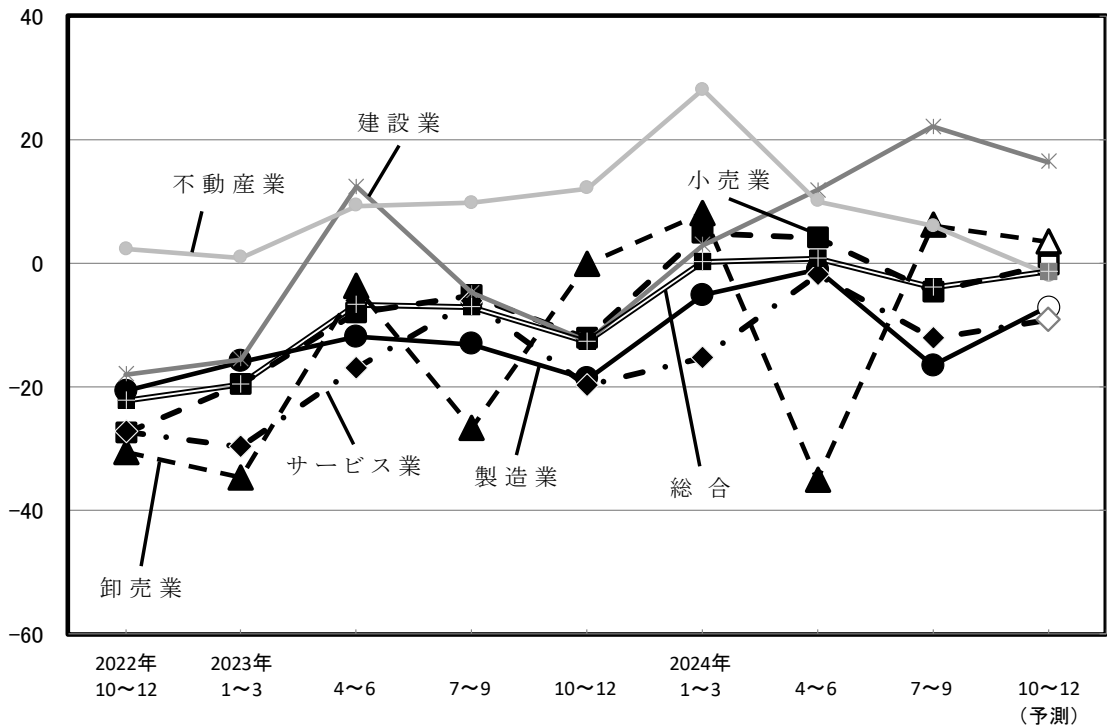
販売価格は上昇がやや強まり、仕入価格は上昇幅が大きく縮小した。

資金繰りは容易さがやや増し、借入難易度は容易さが大きく縮小した。「借入をした／借入の予定あり」の割合は大きく増加した。

※本調査は季調済DI（修正値）を利用しており、文中のDIとは、これを指します。

各業種別業況の動き（実績）と来期の予測

	前 期	今 期	増 減	来 期 予 想	今 期 と の 増 減
製 造 業	△ 1.1	△ 16.6	△ 15.5	△ 7.1	9.5
卸 売 業	△ 35.1	6.1	41.2	3.5	△ 2.6
小 売 業	4.1	△ 4.7	△ 8.8	△ 0.2	4.5
サ ー ビ ス 業	△ 1.9	△ 12.2	△ 10.3	△ 9.1	3.1
建 設 業	11.8	22.1	10.3	16.4	△ 5.7
不 動 産 業	10.0	6.0	△ 4.0	△ 1.7	△ 7.7
総 合	0.7	△ 3.9	△ 4.6	△ 1.4	2.5



(参考：景況予報判断表)

							
	好調<			普通	> 不調		
製 造 業	20以上	19～10	9～0	△1～△10	△11～△20	△21～△30	△31以下
卸 売 業	20以上	19～10	9～0	△1～△10	△11～△20	△21～△30	△31以下
小 売 業	10以上	9～0	△1～△10	△11～△20	△21～△30	△31～△40	△41以下
サ ー ビ ス 業	15以上	14～5	4～△5	△6～△15	△16～△25	△26～△35	△36以下
建 設 業	20以上	19～10	9～0	△1～△10	△11～△20	△21～△30	△31以下
不 動 産 業	10以上	9～0	△1～△10	△11～△20	△21～△30	△31～△40	△41以下

製 造 業

業 況

業況は低調感が大きく強まった。DI は前期比 15.5 ポイント減の△16.6 となった。全都との比較では、区が 10 ポイント下回った。

業種別では、「一般、金型、電気、輸送、精密機械」は悪化に転じ、「出版、印刷、製版、製本業」は低調感が極端に強まった。

売上額と収益

売上額は前期同様の減少が続き、収益は減益がやや強まった。DI は売上額が前期比 0.4 ポイント増の△6.1、収益は同 2.9 ポイント減の△21.0 となった。

受注残は減少幅がやや縮小した。DI は同 2.3 ポイント増の△3.3 となった。

価 格 動 向

販売価格は前期同様の上昇が続き、原材料価格は上昇がやや強まった。DI は販売価格が前期比 0.4 ポイント減の 14.6、原材料価格は同 2.8 ポイント増の 48.5 となった。

資金繰り・借入金・設備投資動向

資金繰りは窮屈感がやや緩和し、DI は前期比 3.1 ポイント増の△5.0 となった。借入難易度は容易さがやや縮小し、DI は同 3.3 ポイント減の 6.9 となった。「借入をした／借入の予定あり」の割合は同 1.8 ポイント増の 17.4%となった。

設備投資を「実施した・予定あり」の割合は前期より増減なく 11.6%となった。

経営上の問題点・重点経営施策

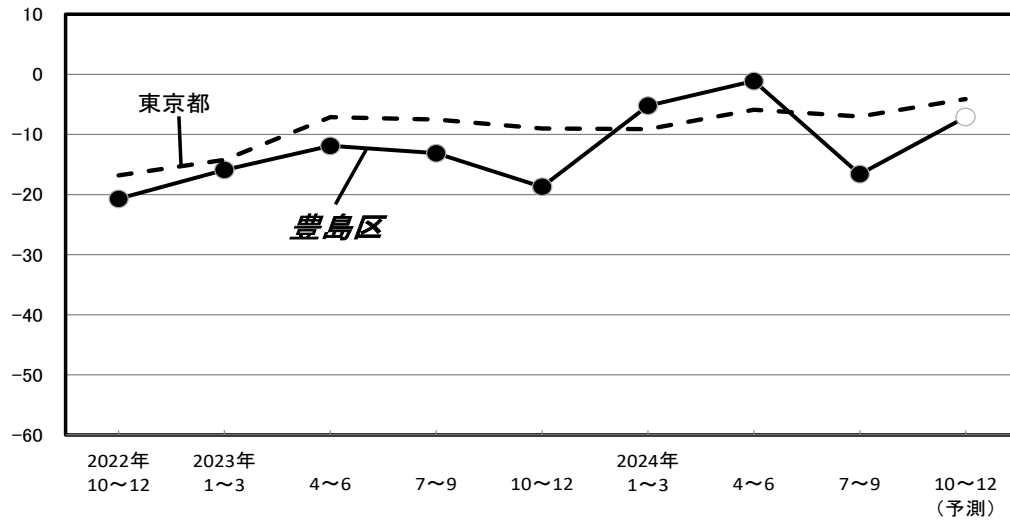
経営上の問題点は、「原材料高」が 47.8%で最も高い。次いで「売上の停滞・減少」が 32.6%、「利幅の縮小」「人手不足」がともに 23.9%で続いた。

重点経営施策は、「販路を広げる」が 58.7%で最も高い。次いで「経費を節減する」が 34.8%、「人材を確保する」が 23.9%で続いた。

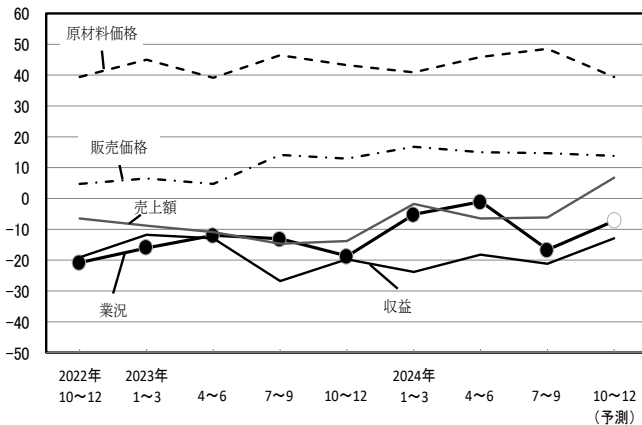
来期の見通し

来期について、業況は厳しさが大きく和らぎ、売上額は増加に転じ、収益は大きく持ち直し、受注残は今期同様で推移するとみられる。販売価格は今期同様の上昇幅で推移し、原材料価格は上昇が大きく弱まると予想される。資金繰りは今期同様の窮屈感で推移すると見込まれる。

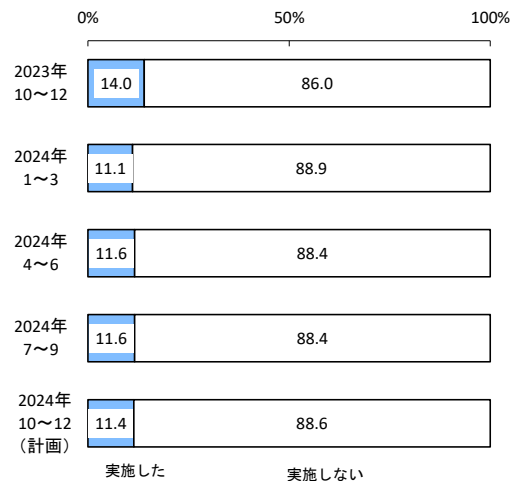
豊島区と全都の製造業・業況の動き（実績）と来期の予測



売上額、価格、収益の動き（実績）と来期の予測



設備投資動向



経営上の問題点

	2023年10~12月期		2024年1~3月期		2024年4~6月期		2024年7~9月期	
第1位	原材料高	56.0 %	原材料高	59.6 %	原材料高	50.0 %	原材料高	47.8 %
第2位	売上の停滞・減少	32.0 %	利幅の縮小	27.7 %	売上の停滞・減少	28.3 %	売上の停滞・減少	32.6 %
第3位	人件費の増加	20.0 %	売上の停滞・減少	27.7 %	利幅の縮小	23.9 %	利幅の縮小	23.9 %
第4位	利幅の縮小	16.0 %	人手不足	19.1 %	人手不足	17.4 %	人手不足	23.9 %
第5位	仕入先からの値上げ要請	14.0 %	人件費の増加	14.9 %	人件費の増加	10.9 %	人件費の増加	13.0 %
			同業者間の競争の激化	14.9 %	同業者間の競争の激化	10.9 %	仕入先からの値上げ要請	13.0 %
					仕入先からの値上げ要請	10.9 %		

重点経営施策

	2023年10~12月期		2024年1~3月期		2024年4~6月期		2024年7~9月期	
第1位	販路を広げる	58.0 %	販路を広げる	55.3 %	販路を広げる	47.8 %	販路を広げる	58.7 %
第2位	経費を節減する	40.0 %	経費を節減する	38.3 %	経費を節減する	32.6 %	経費を節減する	34.8 %
第3位	人材を確保する	24.0 %	人材を確保する	21.3 %	人材を確保する	21.7 %	人材を確保する	23.9 %
第4位	情報力を強化する	24.0 %	新製品・技術を開発する	14.9 %	提携先を見つける	13.0 %	新製品・技術を開発する	15.2 %
第5位	新製品・技術を開発する	14.0 %	提携先を見つける	10.6 %	新製品・技術を開発する	8.7 %	情報力を強化する	10.9 %
			情報力を強化する	10.6 %				

業種別動向

出版、印刷、製版、製本業

業況は低調感が極端に強まった。DI は前期比 20.6 ポイント減の△33.8 となった。売上額は減少が大きく強まり、収益は前期同様の減益が続き、受注残は減少幅がやや縮小した。DI は売上額が前期比 10.7 ポイント減の△17.4、収益は同 0.6 ポイント減の△16.4、受注残は同 5.3 ポイント増の△8.6 となった。

販売価格は上昇が大きく強まり、原材料価格は上昇幅がやや拡大した。資金繰りは窮屈感が大きく強まった。

来期について、業況は厳しさが大きく和らぐ見通し。売上額は増加に転じ、収益は減益が大きく強まり、受注残は今期同様の減少幅で推移するとみられる。販売価格は上昇がやや弱まり、原材料価格は上昇が大きく弱まると予想される。資金繰りは今期同様の窮屈感で推移すると見込まれる。

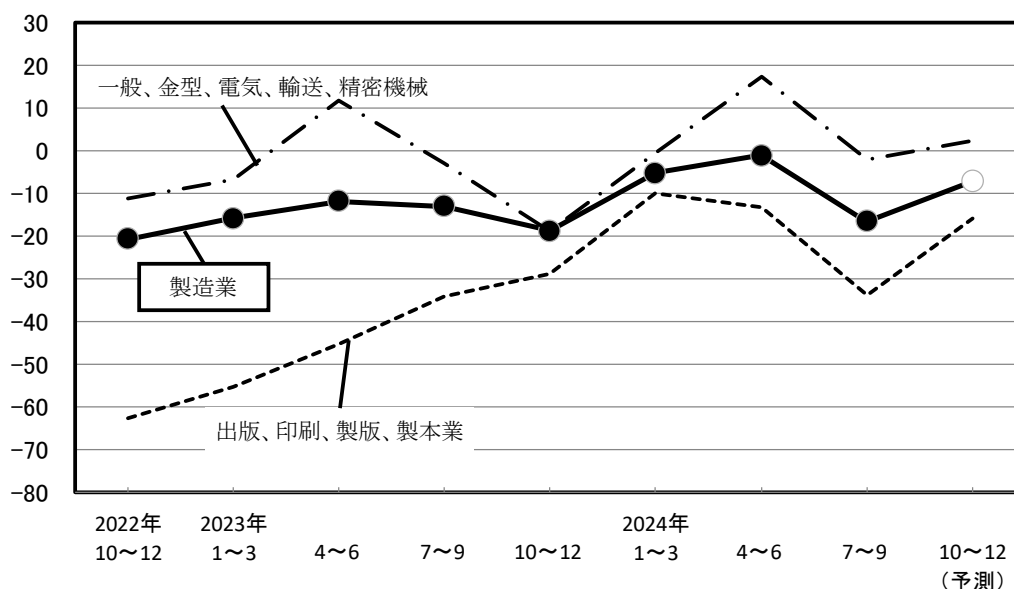
一般、金型、電気、輸送、精密機械

業況は悪化に転じた。DI は前期比 19.4 ポイント減の△2.2 となった。売上額は増加幅が大きく縮小し、受注残は増加幅がやや縮小し、収益は水面下に落込んだ。DI は売上額が前期比 10.1 ポイント減の 2.5、受注残は同 3.1 ポイント減の 11.6、収益は同 24.6 ポイント減の△11.0 となった。

販売価格は上昇から下降に転じ、原材料価格は上昇が大きく強まった。資金繰りは容易となった。

来期について、業況は好転する見通し。受注残は増加幅がやや拡大し、売上額は今期同様の水準で推移し、収益は今期同様の減益幅で推移するとみられる。販売価格は下降がやや強まり、原材料価格は上昇が大きく弱まると予想される。資金繰りは今期同様の容易さが続くと見込まれる。

業種中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



卸 売 業

業 況

業況は好転した。DI は前期比 41.2 ポイント増の 6.1 となった。全都との比較では区が 11 ポイント上回った。

売上額と収益

売上額は増加に転じ、収益は前期同様の増加が続いた。DI は売上額が前期比 24.4 ポイント増の 18.0、収益は同 1.8 ポイント増の 19.7 となった。

価 格 動 向

販売価格、仕入価格はともに上昇が大きく強まった。DI は販売価格が前期比 9.8 ポイント増の 29.9、仕入価格は同 19.4 ポイント増の 61.7 となった。

資金繰り・借入金・設備投資動向

資金繰りは前期同様の容易さとなり、DI は前期比 1.2 ポイント減の 20.9 となった。借入難易度は容易さが極端に縮小し、DI は同 20.0 ポイント減の 0.0 となった。「借入をした／借入の予定あり」の割合は同 2.5 ポイント減の 30.8%となった。

設備投資を「実施した・予定あり」の割合は同 21.8 ポイント増の 38.5%となった。

経営上の問題点・重点経営施策

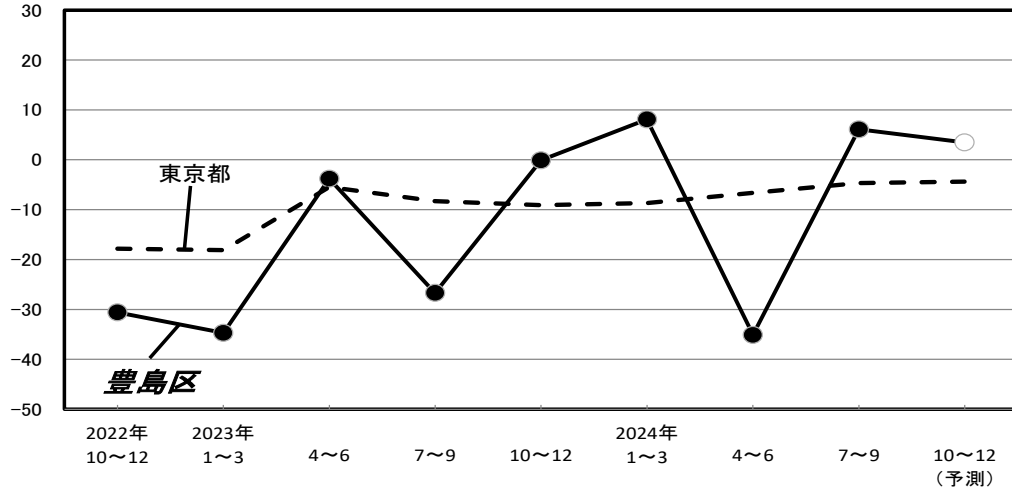
経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」が 38.5%で最も高い。次いで「為替レートの変動」「取引先の減少」「仕入先からの値上げ要請」「利幅の縮小」がいずれも 23.1%で続いた。

重点経営施策は、「販路を広げる」が 69.2%で最も高い。次いで「情報力を強化する」が 38.5%、「経費を節減する」が 30.8%で続いた。

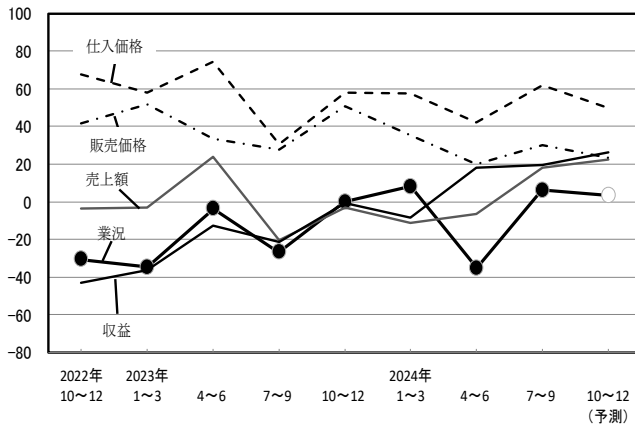
来期の見通し

来期について、業況は好調感がやや後退し、売上額は増加幅がやや拡大し、収益は増加傾向を大きく強めるとみられる。販売価格、仕入価格はともに上昇が大きく弱まると予想される。資金繰りは容易さがやや縮小すると見込まれる。

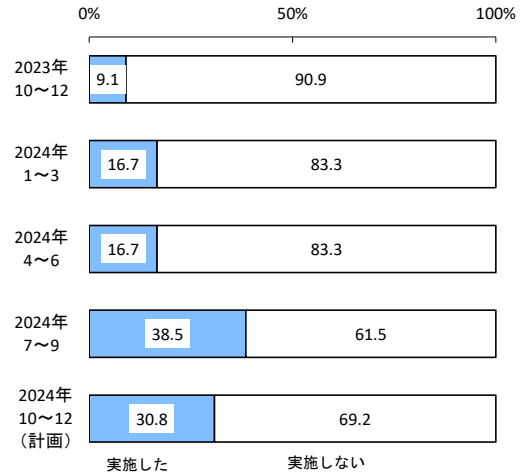
豊島区と全都の卸売業・業況の動き（実績）と来期の予測



売上額、価格、収益の動き（実績）と来期の予測



設備投資動向



経営上の問題点

	2023年10~12月期		2024年1~3月期		2024年4~6月期		2024年7~9月期	
第1位	同業者間の競争の激化	27.3 %	売上の停滞・減少	58.3 %	売上の停滞・減少	41.7 %	売上の停滞・減少	38.5 %
第2位	人手不足	27.3 %	仕入先からの値上げ要請	33.3 %	人手不足	33.3 %	為替レートの変動	23.1 %
第3位	売上の停滞・減少	27.3 %	販売商品の不足	25.0 %	仕入先からの値上げ要請	25.0 %	取引先の減少	23.1 %
第4位	為替レートの変動	18.2 %	利幅の縮小	25.0 %	利幅の縮小	25.0 %	仕入先からの値上げ要請	23.1 %
第5位	仕入先からの値上げ要請	18.2 %	為替レートの変動	16.7 %	為替レートの変動	16.7 %	利幅の縮小	23.1 %
	輸入品との競争の激化	18.2 %	人手不足	16.7 %	人件費の増加	16.7 %		
	利幅の縮小	18.2 %	販売納入先からの値下げ要請	16.7 %	取引先の減少	16.7 %		
			人件費の増加	16.7 %				
			取引先の減少	16.7 %				

重点経営施策

	2023年10~12月期		2024年1~3月期		2024年4~6月期		2024年7~9月期	
第1位	販路を広げる	63.6 %	販路を広げる	83.3 %	販路を広げる	50.0 %	販路を広げる	69.2 %
第2位	情報力を強化する	54.5 %	情報力を強化する	33.3 %	情報力を強化する	33.3 %	情報力を強化する	38.5 %
第3位	経費を節減する	45.5 %	経費を節減する	33.3 %	品揃えを充実する	25.0 %	経費を節減する	30.8 %
第4位	流通経路の見直しをする	18.2 %	提携先を見つける	25.0 %	経費を節減する	25.0 %	提携先を見つける	15.4 %
第5位	人材を確保する	18.2 %	流通経路の見直しをする	16.7 %	流通経路の見直しをする	16.7 %	新しい事業を始める	15.4 %
	新しい事業を始める	18.2 %	品揃えを充実する	16.7 %	提携先を見つける	16.7 %	品揃えを充実する	15.4 %
					人材を確保する	16.7 %		

小 売 業

業 況

業況は悪化に転じた。DI は前期比 8.8 ポイント減の $\Delta 4.7$ となった。全都との比較では区が 6 ポイント上回った。

業種別では、「衣服、呉服、身の回り品」「飲食料品」はともに悪化に転じ、「飲食店」は低調感が極端に強まった。

売上額と収益

売上額は前期同様の増加となり、収益は前期並の水準となった。DI は売上額が前期比 0.9 ポイント減の 6.7、収益は同 1.2 ポイント増の $\Delta 0.6$ となった。

価 格 動 向

販売価格は前期同様の上昇が続き、仕入価格は上昇が大きく強まった。DI は販売価格が前期比 0.8 ポイント増の 14.1、仕入価格は同 10.5 ポイント増の 36.8 となった。

資金繰り・借入金・設備投資動向

資金繰りは窮屈感がやや強まり、DI は前期比 3.1 ポイント減の $\Delta 9.2$ となった。在庫は前期同様の適正水準で推移し、DI は同 0.6 ポイント増の 1.4 となった。借入難易度は前期同様変わらず、DI は同 0.1 ポイント減の 2.3 となった。「借入をした／借入の予定あり」の割合は同 1.9 ポイント減の 7.7%となった。

設備投資を「実施した・予定あり」の割合は同 5.9 ポイント減の 3.9%となった。

経営上の問題点・重点経営施策

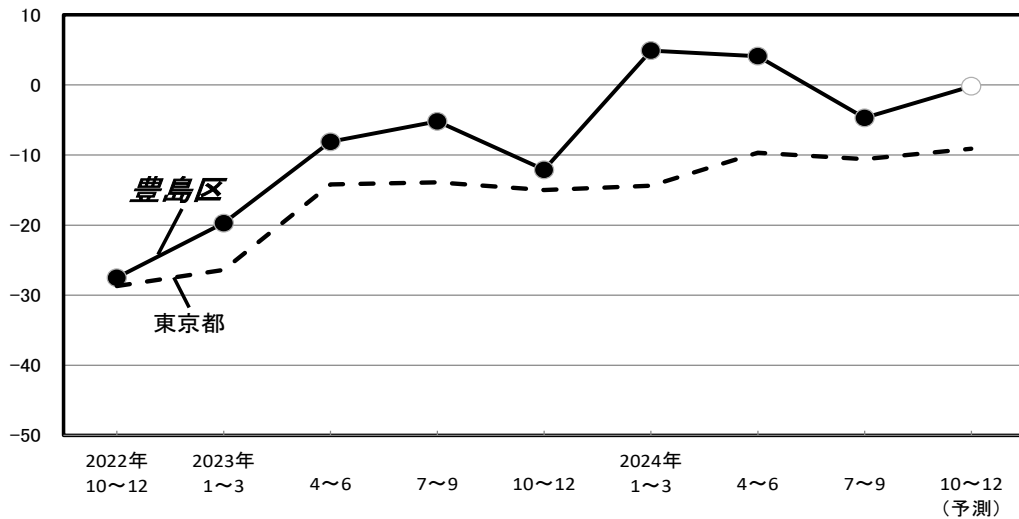
経営上の問題点は、「同業者間の競争の激化」が 26.9%で最も高い。次いで「商店街の集客力の低下」が 23.1%、「仕入先からの値上げ要請」「売上の停滞・減少」がともに 21.2%で続いた。

重点経営施策は、「経費を節減する」が 50.0%で最も高い。次いで「商店街事業を活性化させる」が 25.0%、「宣伝・広告を強化する」が 23.1%で続いた。

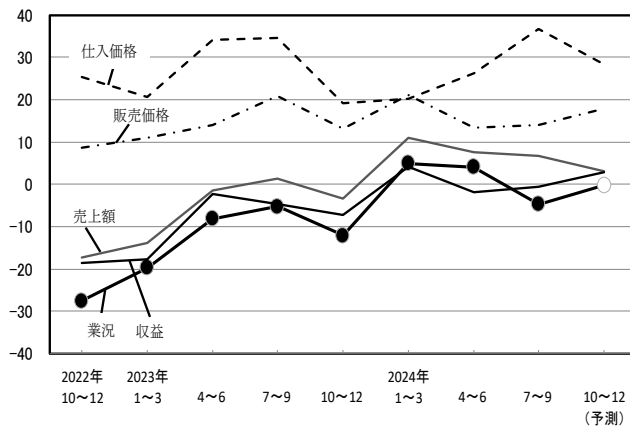
来期の見通し

来期について、業況は厳しさがやや和らぎ、売上額は増加幅がやや縮小し、収益は増加に転じるとみられる。販売価格は上昇がやや強まり、仕入価格は上昇が大きく弱まると予想される。在庫は適正水準の範囲で推移し、資金繰りは今期同様の窮屈感で推移すると見込まれる。

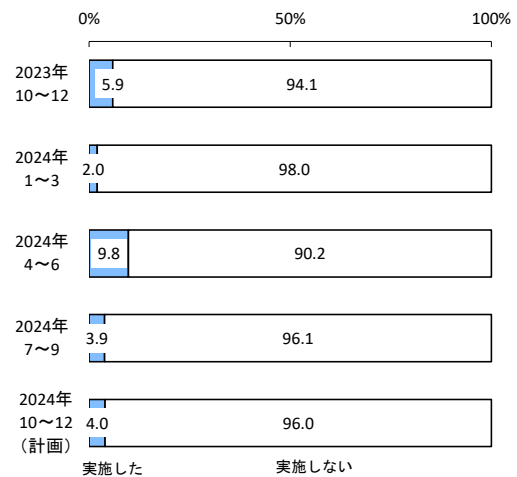
豊島区と全都の小売業・業況の動き（実績）と来期の予測



売上額、価格、収益の動き（実績）と来期の予測



設備投資動向



経営上の問題点

	2023年10～12月期	2024年1～3月期	2024年4～6月期	2024年7～9月期
第1位	仕入先からの値上げ要請 28.8 %	仕入先からの値上げ要請 27.5 %	商店街の集客力の低下 25.0 %	同業者間の競争の激化 26.9 %
第2位	大型店との競争の激化 26.9 %	大型店との競争の激化 23.5 %	利幅の縮小 25.0 %	商店街の集客力の低下 23.1 %
第3位	商店街の集客力の低下 21.2 %	同業者間の競争の激化 23.5 %	大型店との競争の激化 23.1 %	仕入先からの値上げ要請 21.2 %
第4位	同業者間の競争の激化 21.2 %	利幅の縮小 21.6 %	売上の停滞・減少 21.2 %	売上の停滞・減少 21.2 %
第5位	利幅の縮小 19.2 %	売上の停滞・減少 21.6 %	仕入先からの値上げ要請 19.2 %	商圏人口の減少 15.4 %
			同業者間の競争の激化 19.2 %	大型店との競争の激化 15.4 %
				人件費の増加 15.4 %

重点経営施策

	2023年10～12月期	2024年1～3月期	2024年4～6月期	2024年7～9月期
第1位	経費を節減する 53.8 %	経費を節減する 51.0 %	経費を節減する 38.5 %	経費を節減する 50.0 %
第2位	品揃えを改善する 26.9 %	品揃えを改善する 29.4 %	宣伝・広告を強化する 26.9 %	商店街事業を活性化させる 25.0 %
第3位	宣伝・広告を強化する 17.3 %	商店街事業を活性化させる 19.6 %	品揃えを改善する 26.9 %	宣伝・広告を強化する 23.1 %
第4位	商店街事業を活性化させる 15.4 %	売れ筋商品を取り扱う 19.6 %	商店街事業を活性化させる 25.0 %	品揃えを改善する 19.2 %
第5位	売れ筋商品を取り扱う 13.5 %	宣伝・広告を強化する 17.6 %	売れ筋商品を取り扱う 17.3 %	売れ筋商品を取り扱う 11.5 %

業種別動向

衣服、呉服、身の回り品

業況は悪化に転じた。DI は前期比 72.7 ポイント減の△10.2 となった。売上額、収益はともに増加幅が大きく縮小した。DI は売上額が前期比 6.9 ポイント減の 35.1、収益は同 16.2 ポイント減の 20.0 となった。販売価格は上昇が大きく弱まり、仕入価格は上昇が大きく強まった。在庫は過剰感が大きく強まった。資金繰りは容易さが大きく増した。

来期について、業況は厳しさがやや和らぐ見通し。売上額は増加幅が極端に縮小し、収益は増加傾向が大きく弱まるとみられる。販売価格は上昇がやや強まり、仕入価格は今期同様の上昇幅で推移すると予想される。在庫は過剰感がやや強まり、資金繰りは容易さが大きく縮小すると見込まれる。

飲 食 料 品

業況は悪化に転じた。DI は前期比 9.0 ポイント減の△2.7 となった。売上額は増加幅がやや縮小し、収益は増加に転じた。DI は売上額が前期比 2.5 ポイント減の 2.7、収益は同 6.6 ポイント増の 1.0 となった。販売価格は前期同様の上昇が続き、仕入価格は上昇が大きく強まった。在庫は過剰感が大きく改善し、資金繰りは厳しい状況に転じた。

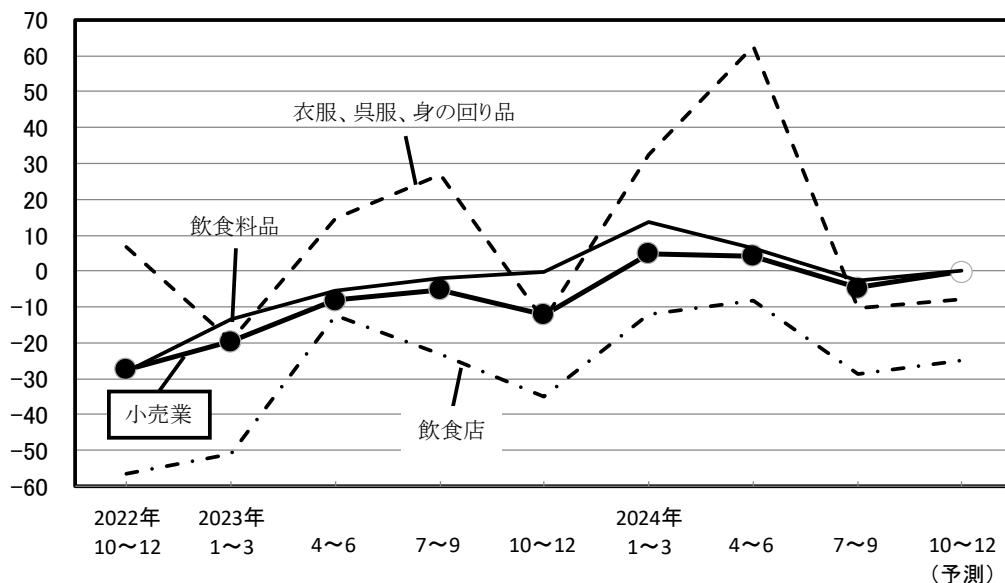
来期について、業況は好転する見通し。売上額は今期同様の水準で推移し、収益は水面下に落ち込むとみられる。販売価格は上昇がやや弱まり、仕入価格は上昇が大きく弱まると予想される。在庫は今期同様に推移し、資金繰りは窮屈感がやや強まると見込まれる。

飲 食 店

業況は低調感が極端に強まった。DI は前期比 20.5 ポイント減の△28.9 となった。売上額は増加幅が大きく縮小し、収益は増加から減少に転じた。DI は売上額が前期比 6.8 ポイント減の 1.7、収益は同 32.6 ポイント減の△32.4 となった。販売価格は下降に転じ、仕入価格は上昇がやや強まった。在庫は不足感が大きく強まった。資金繰りは窮屈感がやや強まった。

来期について、業況は厳しさがやや和らぐ見通し。売上額は増加から減少に転じ、収益は大きく持ち直すとはみられる。販売価格は上昇に転じ、仕入価格は下降に転じると予想される。在庫は今期同様の不足感で推移し、資金繰りは今期同様の窮屈感で推移すると見込まれる。

業種中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



サービス業

業 況

業況は低調感が大きく強まった。DI は前期比 10.3 ポイント減の△12.2 となった。全都との比較では、区が 11 ポイント下回った。

業種別では、「洗濯業」は厳しさが大きく和らぎ、「美容業」は悪化に転じ、「理容業」は低調感が大きく強まった。

売上額と収益

売上額は前期同様の増加となり、収益は減益が大きく強まった。DI は売上額が前期比 0.5 ポイント増の 5.1、収益は同 8.4 ポイント減の△12.1 となった。

価 格 動 向

料金価格、材料価格はともに上昇が大きく強まった。DI は料金価格が前期比 7.6 ポイント増の 21.4、材料価格は同 18.2 ポイント増の 47.4 となった。

資金繰り・借入金・設備投資動向

資金繰りは窮屈感がやや緩和し、DI は前期比 4.6 ポイント増の△5.2 となった。借入難易度は厳しさが大きく和らぎ、DI は同 7.4 ポイント増の△6.5 となった。「借入をした／借入の予定あり」の割合は同 2.3 ポイント減の 5.4% となった。

設備投資を「実施した・予定あり」の割合は同 6.2 ポイント増の 21.6% となった。

経営上の問題点・重点経営施策

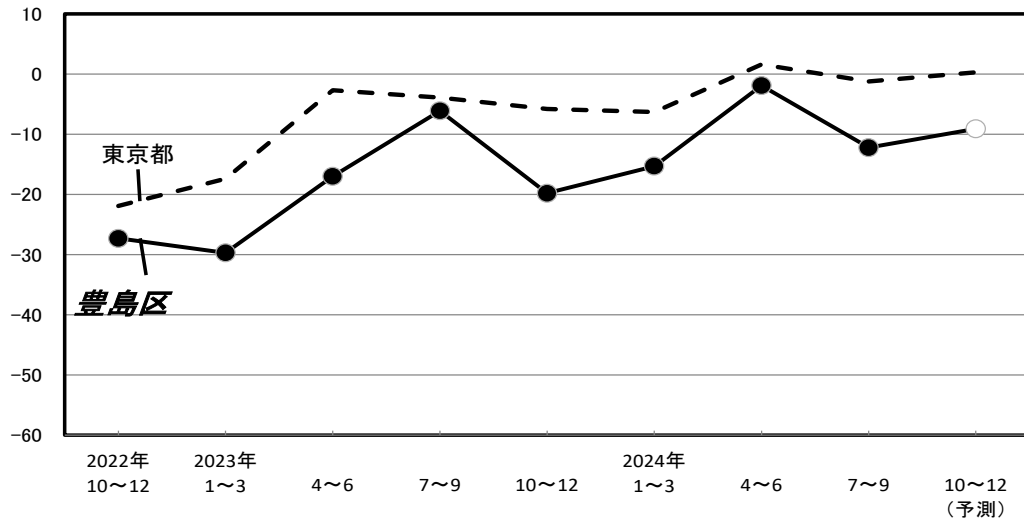
経営上の問題点は、「同業者間の競争の激化」が 32.4% で最も高い。次いで「材料価格の上昇」が 29.7%、「売上の停滞・減少」が 27.0% で続いた。

重点経営施策は、「販路を広げる」が 32.4% で最も高い。次いで「人材を確保する」「宣伝・広告を強化する」がともに 27.0% で続いた。

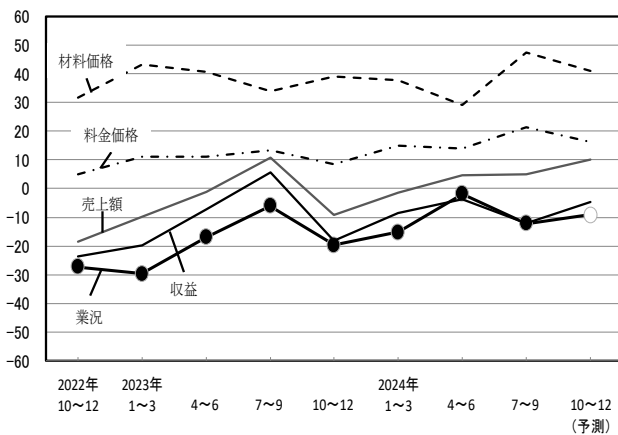
来期の見通し

来期について、業況は厳しさがやや和らぎ、売上額は増加幅がやや拡大し、収益は大きく持ち直すとみられる。料金価格は上昇がやや弱まり、材料価格は上昇が大きく弱まると予想される。資金繰りは今期同様の窮屈感で推移すると見込まれる。

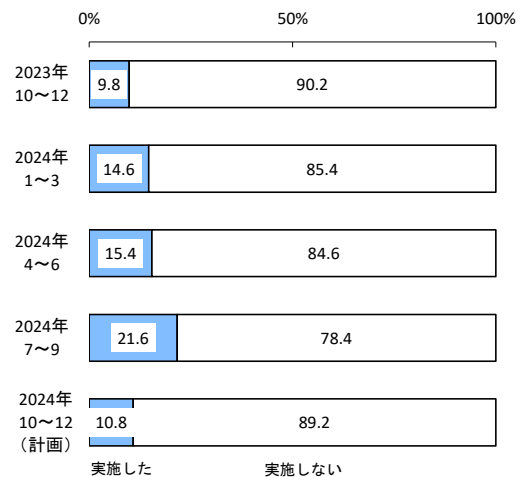
豊島区と全都のサービス業・業況の動き（実績）と来期の予測



売上額、価格、収益の動き（実績）と来期の予測



設備投資動向



経営上の問題点

	2023年10～12月期	2024年1～3月期	2024年4～6月期	2024年7～9月期
第1位	売上の停滞・減少 38.1 %	材料価格の上昇 26.8 %	同業者間の競争の激化 35.9 %	同業者間の競争の激化 32.4 %
第2位	材料価格の上昇 28.6 %	売上の停滞・減少 26.8 %	材料価格の上昇 25.6 %	材料価格の上昇 29.7 %
第3位	同業者間の競争の激化 26.2 %	同業者間の競争の激化 24.4 %	人手不足 25.6 %	売上の停滞・減少 27.0 %
第4位	人手不足 21.4 %	人手不足 24.4 %	売上の停滞・減少 25.6 %	人手不足 21.6 %
第5位	人件費の増加 19.0 %	商圏人口の減少 17.1 %	人件費の増加 20.5 %	利幅の縮小 18.9 %

重点経営施策

	2023年10～12月期	2024年1～3月期	2024年4～6月期	2024年7～9月期
第1位	販路を広げる 35.7 %	販路を広げる 34.1 %	宣伝・広告を強化する 30.8 %	販路を広げる 32.4 %
第2位	経費を節減する 28.6 %	経費を節減する 29.3 %	経費を節減する 28.2 %	人材を確保する 27.0 %
第3位	宣伝・広告を強化する 26.2 %	宣伝・広告を強化する 26.8 %	人材を確保する 25.6 %	宣伝・広告を強化する 27.0 %
第4位	人材を確保する 21.4 %	人材を確保する 24.4 %	販路を広げる 25.6 %	経費を節減する 24.3 %
第5位	技術力を強化する 19.0 %	技術力を強化する 14.6 %	技術力を強化する 10.3 %	技術力を強化する 13.5 %
				提携先を見つける 13.5 %

業種別動向

洗濯業

業況は厳しさが大きく和らいだ。DI は前期比 16.5 ポイント増の△23.3 となった。売上額は増加に転じ、収益は減益が大きく強まった。DI は売上額が前期比 18.8 ポイント増の 3.6、収益は同 8.0 ポイント減の△25.6 となった。料金価格は上昇がやや強まり、材料価格は上昇が極端に強まった。資金繰りは窮屈感が大きく強まった。

来期について、業況は低調感が大きく強まる見通し。売上額は増加から減少に転じ、収益は減益が極端に強まるとみられる。料金価格は上昇が極端に弱まり、材料価格は上昇がやや強まると予想される。資金繰りは窮屈感がやや緩和すると見込まれる。

美容業

業況は悪化に転じた。DI は前期比 12.4 ポイント減の△10.7 となった。売上額は減少幅がやや拡大し、収益は水面下に落込んだ。DI は売上額が前期比 3.3 ポイント減の△6.4、収益は同 12.1 ポイント減の△7.7 となった。料金価格、材料価格はともに上昇が大きく強まった。資金繰りは前期同様の窮屈感が続いた。

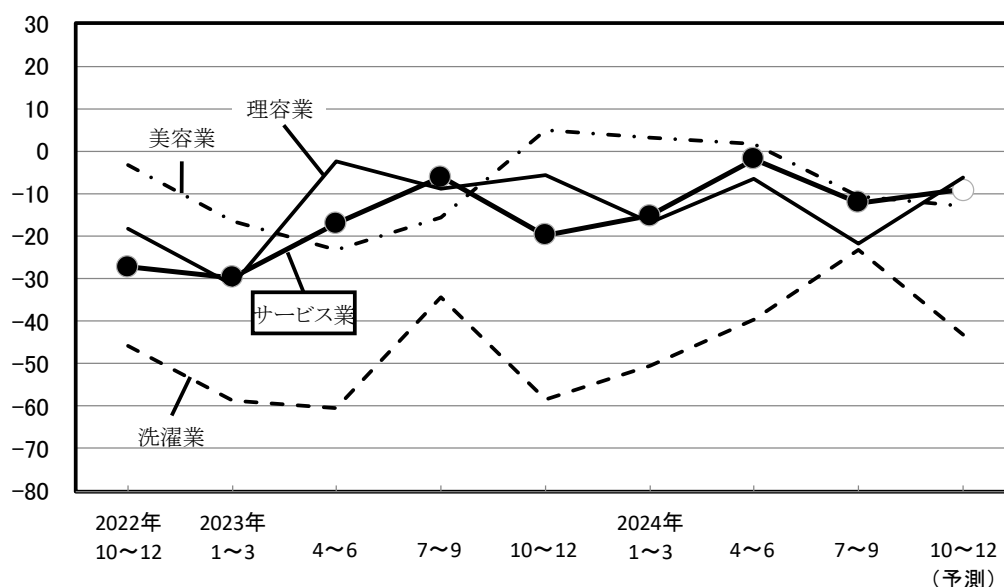
来期について、業況は低調感がやや強まる見通し。売上額は減少幅が大きく拡大し、収益は今期同様の減益が続くとみられる。料金価格、材料価格はともに上昇がやや強まると予想される。資金繰りは今期同様の窮屈感で推移すると見込まれる。

理容業

業況は低調感が大きく強まった。DI は前期比 15.2 ポイント減の△21.8 となった。売上額、収益はともに減少・減益が大きく強まった。DI は売上額が前期比 17.2 ポイント減の△17.4、収益は同 18.4 ポイント減の△29.1 となった。料金価格は変動なく推移し、材料価格は上昇が大きく強まった。資金繰りは窮屈感がやや強まった。

来期について、業況は厳しさが大きく和らぐ見通し。売上額は増加に転じ、収益は大きく持ち直すとみられる。料金価格は今期同様で推移し、材料価格は上昇が極端に弱まると予想される。資金繰りは容易となる見込みである。

業種中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



建設業

業況

業況は好調感が大きく強まった。DI は前期比 10.3 ポイント増の 22.1 となった。全都との比較では、区が 10 ポイント上回った。

売上額と収益

売上額、収益はともに前期同様の増加幅で推移した。DI は売上額が前期比 0.3 ポイント増の 28.5、収益は同 0.7 ポイント増の 17.3 となった。

受注残・施工高

受注残は前期同様の増加が続き、施工高は増加幅が大きく縮小した。DI は受注残が前期比 0.5 ポイント減の 19.7、施工高は同 9.7 ポイント減の 24.0 となった。

価格動向

請負価格は上昇がやや強まり、材料価格は上昇幅がやや縮小した。DI は請負価格が前期比 2.0 ポイント増の 27.3、材料価格は同 3.7 ポイント減の 54.1 となった。

資金繰り・借入金・設備投資動向

資金繰りは容易となり、DI は前期比 3.1 ポイント増の 1.9 となった。借入難易度は容易さが大きく増し、DI は同 8.3 ポイント増の 17.4 となった。「借入をした／借入の予定あり」の割合は同 12.5 ポイント増の 29.2%となった。

設備投資を「実施した・予定あり」の割合は同 9.1 ポイント増の 18.2%となった。

経営上の問題点・重点経営施策

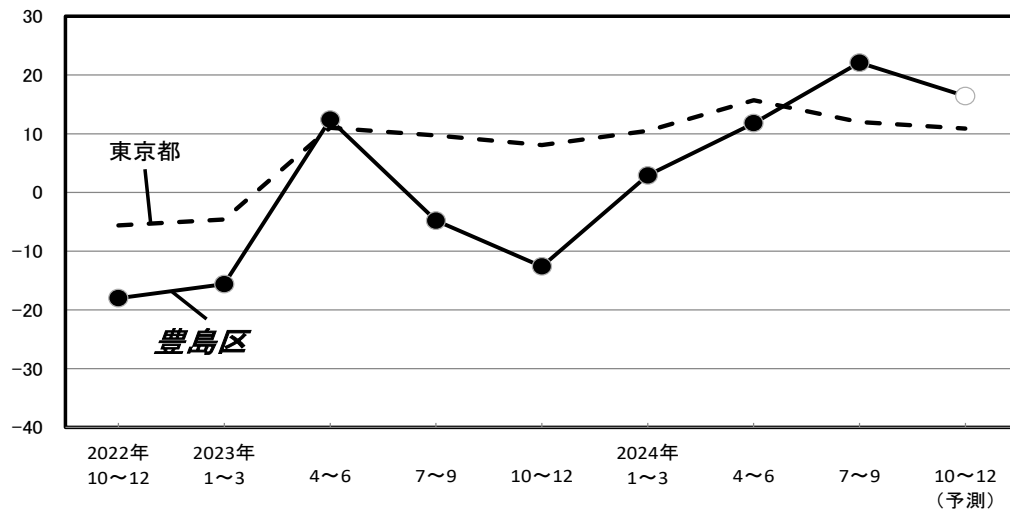
経営上の問題点は、「材料価格の上昇」が 66.7%で最も高い。次いで「人手不足」が 29.2%、「同業者間の競争の激化」が 20.8%で続いた。

重点経営施策は、「人材を確保する」「経費を節減する」「販路を広げる」がいずれも 37.5%で最も高い。次いで「技術力を高める」が 29.2%で続いた。

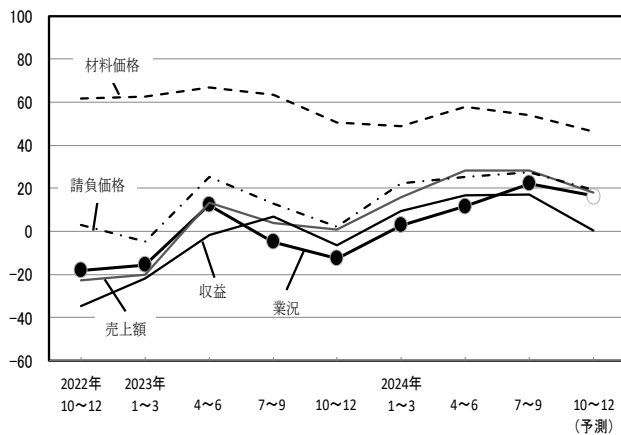
来期の見通し

業況は好調感がやや後退し、売上額、受注残、収益はいずれも増加幅が大きく縮小し、施工高は増加傾向がやや一服するとみられる。請負価格、材料価格はともに上昇が大きく弱まると予想される。資金繰りは今期同様変わらずと見込まれる。

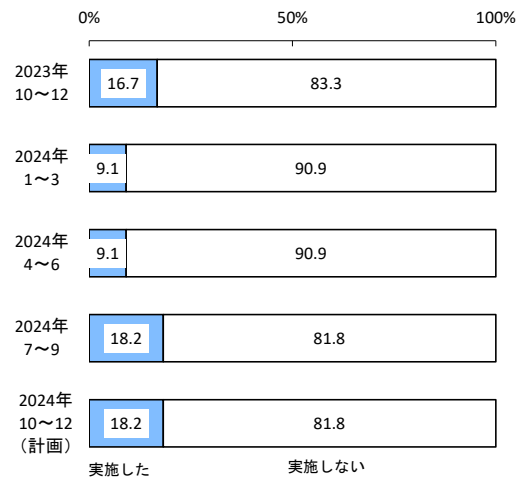
豊島区と全都の建設業・業況の動き（実績）と来期の予測



売上額、価格、収益の動き（実績）と来期の予測



設備投資動向



経営上の問題点

	2023年10~12月期		2024年1~3月期		2024年4~6月期		2024年7~9月期	
第1位	材料価格の上昇	65.4 %	材料価格の上昇	56.5 %	材料価格の上昇	66.7 %	材料価格の上昇	66.7 %
第2位	人手不足	26.9 %	人手不足	30.4 %	人手不足	37.5 %	人手不足	29.2 %
第3位	売上の停滞・減少	26.9 %	同業者間の競争の激化	26.1 %	下請の確保難	16.7 %	同業者間の競争の激化	20.8 %
第4位	同業者間の競争の激化	23.1 %	売上の停滞・減少	17.4 %	同業者間の競争の激化	16.7 %	人件費以外の経費の増加	12.5 %
第5位	人件費の増加	19.2 %	利幅の縮小	13.0 %	売上の停滞・減少	16.7 %	下請の確保難	12.5 %
							売上の停滞・減少	12.5 %

重点経営施策

	2023年10~12月期		2024年1~3月期		2024年4~6月期		2024年7~9月期	
第1位	経費を節減する	50.0 %	経費を節減する	39.1 %	販路を広げる	50.0 %	人材を確保する	37.5 %
第2位	人材を確保する	38.5 %	販路を広げる	39.1 %	人材を確保する	37.5 %	経費を節減する	37.5 %
第3位	販路を広げる	34.6 %	人材を確保する	34.8 %	経費を節減する	37.5 %	販路を広げる	37.5 %
第4位	技術力を高める	23.1 %	技術力を高める	30.4 %	技術力を高める	20.8 %	技術力を高める	29.2 %
第5位	教育訓練を強化する	15.4 %	情報力を強化する	13.0 %	労働条件を改善する	8.3 %	教育訓練を強化する	12.5 %

不動産業

業 況

業況は好調感がやや後退した。DI は前期比 4.0 ポイント減の 6.0 となった。全都との比較では、区が 1 ポイント下回った。

売上額と収益

売上額、収益はともに増加に転じた。DI は売上額が前期比 14.5 ポイント増の 14.3、収益は同 17.2 ポイント増の 12.1 となった。

価 格 動 向

販売価格は上昇がやや強まり、仕入価格は上昇幅が大きく縮小した。DI は販売価格が前期比 4.3 ポイント増の 14.7、仕入価格は同 7.6 ポイント減の 10.2 となった。

資金繰り・借入金

資金繰りは容易さがやや増し、DI は前期比 3.9 ポイント増の 8.8 となった。借入難易度は容易さが大きく縮小し、DI は同 12.5 ポイント減の 12.5 となった。「借入をした／借入の予定あり」の割合は同 16.7 ポイント増の 38.9%となった。

経営上の問題点・重点経営施策

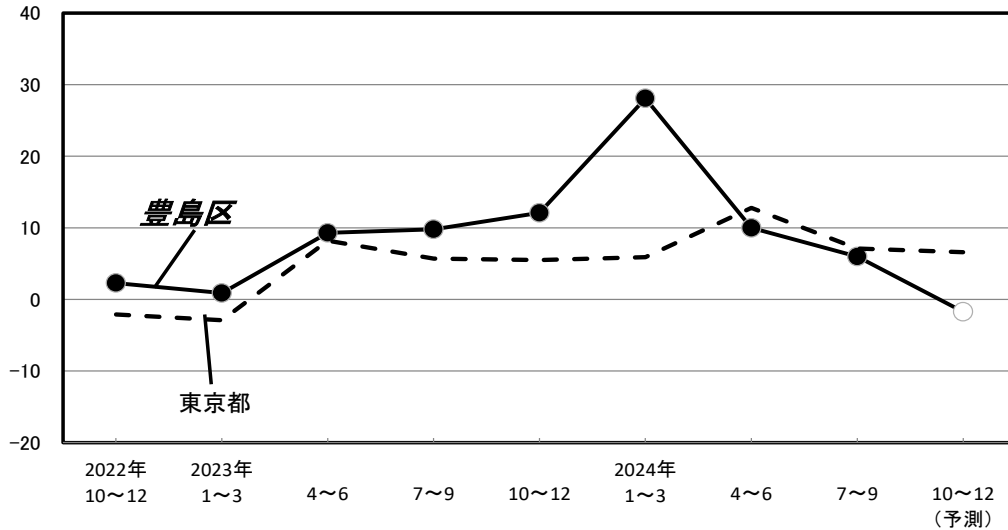
経営上の問題点は、「商品物件の不足」が 50.0%で最も高い。次いで「商品物件の高騰」「売上の停滞・減少」がともに 33.3%で続いた。

重点経営施策は、「情報力を強化する」「経費を節減する」がともに 44.4%で最も高い。次いで「不動産の有効活用を図る」が 27.8%で続いた。

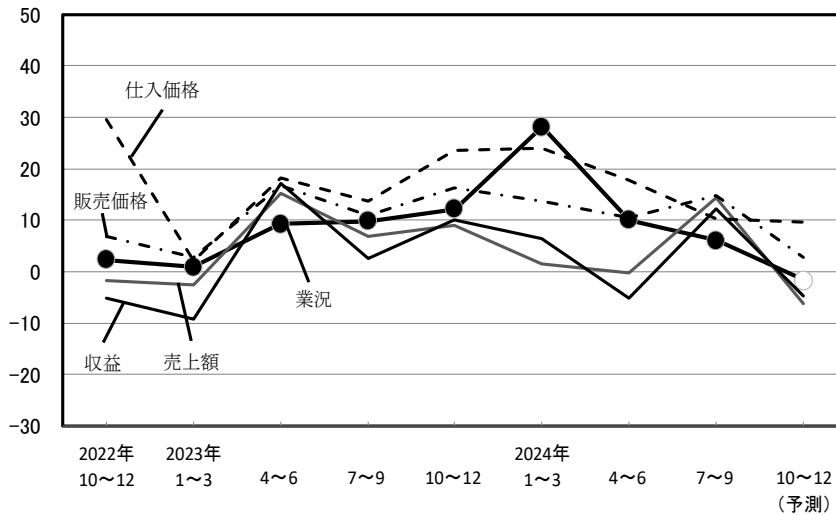
来期の見通し

来期について、業況は悪化に転じ、売上額、収益はともに水面下に落ち込むとみられる。販売価格は上昇が大きく弱まり、仕入価格は今期同様の上昇幅で推移すると予想される。資金繰りは厳しい状況に転じると見込まれる。

豊島区と全都の不動産業・業況の動き（実績）と来期の予測



売上額、価格、収益の動き（実績）と来期の予測



経営上の問題点

	2023年10～12月期		2024年1～3月期		2024年4～6月期		2024年7～9月期	
第1位	商品物件の高騰	58.8 %	商品物件の高騰	58.8 %	商品物件の高騰	50.0 %	商品物件の不足	50.0 %
第2位	商品物件の不足	35.3 %	商品物件の不足	41.2 %	商品物件の不足	50.0 %	商品物件の高騰	33.3 %
第3位	人件費の増加	23.5 %	同業者間の競争の激化	29.4 %	利幅の縮小	22.2 %	売上の停滞・減少	33.3 %
第4位	同業者間の競争の激化	17.6 %	売上の停滞・減少	23.5 %	売上の停滞・減少	22.2 %	同業者間の競争の激化	22.2 %
第5位	売上の停滞・減少	17.6 %	利幅の縮小	17.6 %	同業者間の競争の激化	16.7 %	利幅の縮小	16.7 %

重点経営施策

	2023年10～12月期		2024年1～3月期		2024年4～6月期		2024年7～9月期	
第1位	経費を節減する	52.9 %	経費を節減する	52.9 %	情報力を強化する	44.4 %	情報力を強化する	44.4 %
第2位	情報力を強化する	47.1 %	情報力を強化する	35.3 %	経費を節減する	33.3 %	経費を節減する	44.4 %
第3位	人材を確保する	17.6 %	販路を広げる	29.4 %	不動産の有効活用を図る	22.2 %	不動産の有効活用を図る	27.8 %
第4位	新しい事業を始める	17.6 %	宣伝・広告を強化する	23.5 %	宣伝・広告を強化する	22.2 %	人材を確保する	16.7 %
第5位	販路を広げる	17.6 %	人材を確保する	17.6 %	販路を広げる	22.2 %	宣伝・広告を強化する	16.7 %
							販路を広げる	16.7 %

日銀短観

[業況判断]

(「良い」－「悪い」・%ポイント)

	2024年6月調査		2024年9月調査			
	最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
大企業						
製造業	13	14	13	0	14	1
非製造業	33	27	34	1	28	-6
全産業	22	20	23	1	21	-2
中堅企業						
製造業	8	7	8	0	9	1
非製造業	22	16	23	1	16	-7
全産業	16	12	16	0	13	-3
中小企業						
製造業	-1	0	0	1	0	0
非製造業	12	8	14	2	11	-3
全産業	7	5	8	1	6	-2
全規模合計						
製造業	5	6	5	0	6	1
非製造業	19	13	20	1	15	-5
全産業	12	10	14	2	11	-3

(参考)事業計画の前提となっている想定為替レート(全規模・全産業)

		2023年度			2024年度		
		上期	下期		上期	下期	
円/ドル	2024年6月調査	141.58	139.40	143.76	144.77	144.96	144.59
	2024年9月調査	—	—	—	145.15	146.00	144.31
円/ユーロ	2024年6月調査	152.06	149.48	154.65	155.40	155.61	155.20
	2024年9月調査	—	—	—	157.07	157.79	156.35

[需給・在庫・価格判断]

(%ポイント)

		2024年6月調査		2024年9月調査			
		最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
国内での製商品・サービス需給判断 (「需要超過」－「供給超過」)	製造業	-20	-19	-20	0	-20	0
	うち素材業種	-24	-24	-24	0	-24	0
	加工業種	-18	-17	-17	1	-17	0
	非製造業	-9	-10	-8	1	-9	-1
海外での製商品需給判断 (「需要超過」－「供給超過」)	製造業	-16	-14	-17	-1	-16	1
	うち素材業種	-21	-21	-23	-2	-23	0
	加工業種	-13	-9	-13	0	-11	2
	非製造業						
製商品在庫水準判断 (「過大」－「不足」)	製造業	16		18	2		
	うち素材業種	17		20	3		
	加工業種	16		17	1		
製商品流通在庫水準判断 (「過大」－「不足」)	製造業	17		18	1		
	うち素材業種	21		23	2		
	加工業種	14		15	1		
販売価格判断 (「上昇」－「下落」)	製造業	30	37	29	-1	32	3
	うち素材業種	35	38	28	-7	29	1
	加工業種	28	36	29	1	35	6
	非製造業	28	33	26	-2	29	3
仕入価格判断 (「上昇」－「下落」)	製造業	61	62	57	-4	56	-1
	うち素材業種	60	59	49	-11	48	-1
	加工業種	63	64	62	-1	61	-1
	非製造業	55	58	53	-2	55	2

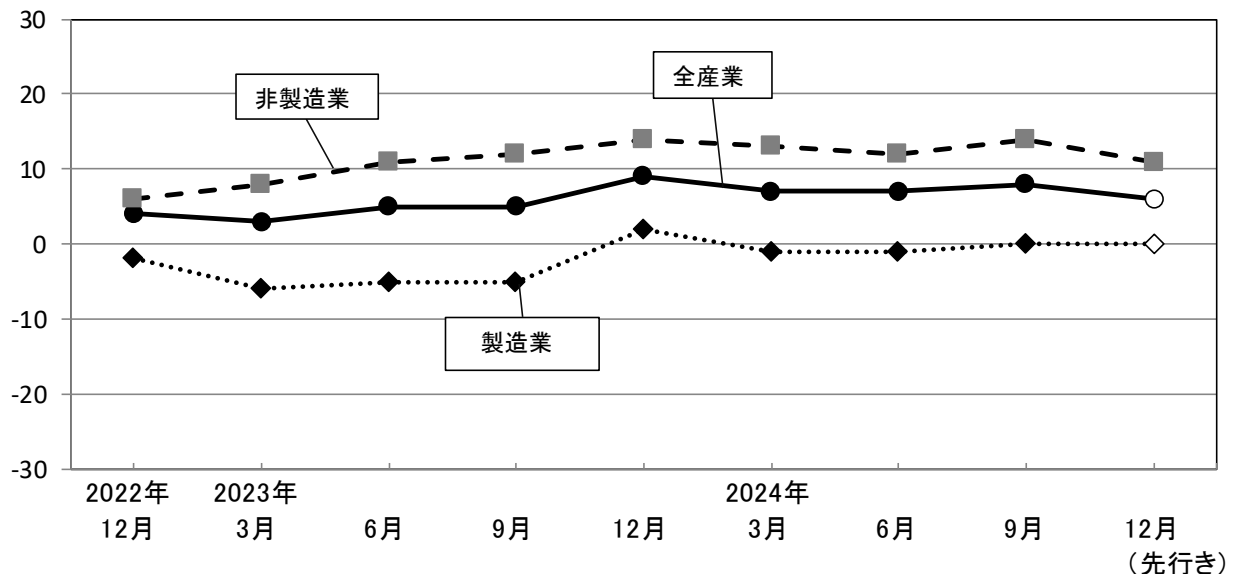
[調査対象企業数]

調査対象企業数

(2024年9月調査)

	製造業	非製造業	合計	回答率
全国企業	3,763社	5,275社	9,038社	99.2%
うち大企業	916社	814社	1,730社	99.1%
中堅企業	1,054社	1,522社	2,576社	99.4%
中小企業	1,793社	2,939社	4,732社	99.2%

[業況判断の推移 (中小企業)]



全国の景況

(信金中央金庫 地域・中小企業研究所調べ)

第197回全国中小企業景気動向調査		2024年7～9月期実績・2024年10～12月期見通し
全体	今期の業況判断DIは△5.6で、前期比2.2ポイント改善と、2四半期続けての小幅改善となった。	
業種別	全6業種中、不動産業を除く5業種で改善した。最も改善幅が大きかったのは建設業（5.8ポイント）で、次いで製造業、サービス業（ともに2.6ポイント）の順だった。	
地域別	全11地域中、近畿、四国、南九州を除く8地域で改善した。最も改善幅が大きかったのは北陸（8.1ポイント）、次いで北海道（6.7ポイント）、関東（5.5ポイント）の順だった。	

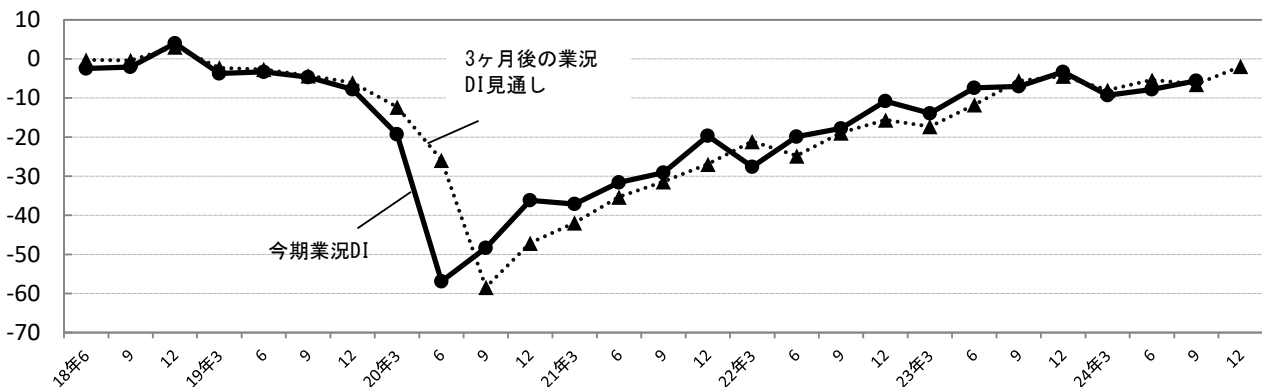
【調査の概要】

調査方法	聴き取り調査		
調査期間	対象数	有効回答数	回答率
2024年9月2～6日	14,752社	13,129社	89.0%

※有効回答数のうち従業員数20人未満の企業が占める割合は71.5%

■地域区分：関東は茨城、栃木、群馬、新潟、山梨、長野の6県、首都圏は埼玉、千葉、東京、神奈川の1都3県、東海は岐阜、静岡、愛知、三重の4県、九州北部は福岡、佐賀、長崎の3県、南九州は熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄の5県を指す。

【業況DI（全国）】



業種別・地域別の業況DI

			東京	全国	北海道	東北	関東	首都圏	北陸	東海	近畿	中国	四国	九州北部	南九州
総合	調査年月														
	前期	'24/06	-0.7	-7.8	-4.0	-27.2	-12.2	-3.6	-15.5	-14.7	-5.2	-10.1	-6.1	0.5	3.4
	今期	'24/09	-2.6	-5.6	2.7	-22.1	-6.7	-2.0	-7.4	-13.2	-6.2	-8.3	-11.6	5.7	2.5
	見通し	'24/12	-1.3	-1.9	-2.4	-18.7	-3.6	1.3	-7.1	-9.1	0.3	-3.9	-2.8	10.0	10.8
製造業	前期	'24/06	-5.9	-14.2	-12.3	-34.3	-18.7	-8.5	-22.8	-21.8	-12.8	-15.6	-14.1	1.3	1.8
	今期	'24/09	-7.0	-11.6	-6.5	-27.1	-12.4	-8.1	-21.8	-17.5	-10.0	-12.3	-20.6	2.4	-0.5
	見通し	'24/12	-4.1	-5.3	-4.5	-21.6	-7.4	-2.3	-17.6	-11.1	-1.2	-8.5	-9.2	9.1	10.4
卸売業	前期	'24/06	-6.6	-9.1	-1.4	-27.1	-3.3	-4.3	-24.4	-18.1	-5.6	-23.8	-4.7	-1.3	4.1
	今期	'24/09	-4.7	-7.5	7.4	-14.5	-15.3	2.2	-15.0	-18.9	-12.8	-16.8	-7.9	8.9	-1.9
	見通し	'24/12	-4.4	-3.6	-1.5	-16.2	-4.2	3.4	-1.3	-11.9	-6.8	-6.9	0.0	10.1	-1.0
小売業	前期	'24/06	-9.7	-14.6	-12.3	-29.8	-24.1	-10.4	-23.0	-21.6	-8.3	-25.0	-11.4	-7.8	-5.0
	今期	'24/09	-10.6	-12.9	-4.4	-34.0	-16.7	-10.6	-13.6	-23.4	-9.4	-14.0	-16.4	-2.6	-4.7
	見通し	'24/12	-9.1	-8.1	-13.3	-24.5	-5.1	-6.1	-9.7	-22.2	0.3	-7.0	-13.4	2.6	7.0
サービス業	前期	'24/06	1.6	-1.7	7.1	-24.5	-7.1	-4.6	-8.3	-1.9	6.0	14.6	1.7	-2.7	3.4
	今期	'24/09	-1.2	0.9	10.5	-12.1	4.7	0.8	3.3	3.7	-2.3	4.9	-12.3	-1.3	4.0
	見通し	'24/12	0.3	1.4	2.6	-11.2	-2.8	2.1	-8.8	1.9	4.7	4.9	5.3	2.6	8.9
建設業	前期	'24/06	15.7	0.7	5.0	-23.0	-4.4	10.1	-3.9	-11.2	1.7	-0.9	-2.9	7.3	6.3
	今期	'24/09	12.0	6.5	13.7	-13.7	8.2	11.3	22.0	-8.1	7.1	-1.9	-7.2	19.1	13.1
	見通し	'24/12	10.9	7.8	6.8	-13.7	6.1	12.1	12.1	-3.4	9.1	2.9	1.4	24.5	25.4
不動産業	前期	'24/06	12.8	6.6	3.8	-7.1	0.0	7.6	6.2	9.4	8.5	6.5	8.3	7.0	13.4
	今期	'24/09	7.1	1.9	7.7	-24.6	2.8	4.2	0.0	2.9	-1.3	0.0	11.1	9.6	7.3
	見通し	'24/12	6.6	1.9	1.9	-23.2	-5.6	6.9	-1.6	3.7	-3.3	-1.6	11.1	9.6	12.2

東京都・豊島区の倒産動向

出典：(株) 東京商工リサーチ

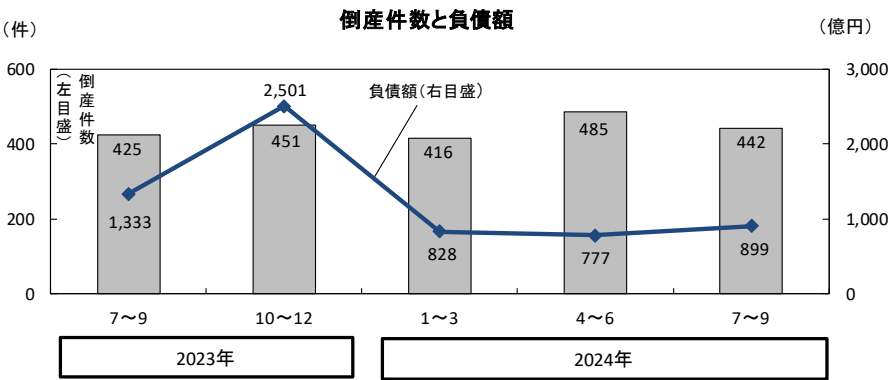
「東京都」の企業倒産動向について(2024 年 7～9 月)

1. 概況

東京都内の企業倒産は、件数は 442 件、負債額合計は 899 億 5,100 万円となった。件数は前期比 8.9% 減、前年同期比 4.0% 増となった。負債額合計は前期比 15.7% 増、前年同期比 32.5% 減となった。

※集計対象は、負債額 1,000 万円以上の倒産

	前年同期 2023年7～9月	前期 2024年4～6月	当期 2024年7～9月	前期比(伸び率)	前年同期比(伸び率)
件数(単位:件)	425	485	442	-8.9%	4.0%
負債額(単位:百万円)	133,343	77,767	89,951	15.7%	-32.5%



2. 原因別の倒産動向

件数 (単位: 件)	前年同期 2023年7～9月	前期 2024年4～6月	当期 2024年7～9月	前期比(伸び率)	前年同期比(伸び率)
放漫経営	28	53	49	-7.5%	75.0%
過小資本	5	3	3	0.0%	-40.0%
他社倒産の余波	30	36	28	-22.2%	-6.7%
既往のシワ寄せ	43	54	41	-24.1%	-4.7%
販売不振	299	324	312	-3.7%	4.3%
売掛金等回収難	1	2	0	-100.0%	-100.0%
信用性低下	2	2	3	50.0%	50.0%
在庫状態悪化	0	0	2	-	-
設備投資過大	2	1	1	0.0%	-50.0%
その他	15	10	3	-70.0%	-80.0%
合計	425	485	442	-8.9%	4.0%

負債額 (単位: 百万円)	前年同期 2023年7～9月	前期 2024年4～6月	当期 2024年7～9月	前期比(伸び率)	前年同期比(伸び率)
放漫経営	7,547	10,877	30,634	181.6%	305.9%
過小資本	213	170	778	357.6%	265.3%
他社倒産の余波	30,850	4,721	2,869	-39.2%	-90.7%
既往のシワ寄せ	52,326	22,311	18,777	-15.8%	-64.1%
販売不振	33,184	34,816	35,149	1.0%	5.9%
売掛金等回収難	893	1,436	0	-100.0%	-100.0%
信用性低下	2,118	990	108	-89.1%	-94.9%
在庫状態悪化	0	0	373	-	-
設備投資過大	3,790	58	64	10.3%	-98.3%
その他	2,422	2,388	1,199	-49.8%	-50.5%
合計	133,343	77,767	89,951	15.7%	-32.5%

3. 業種別の倒産動向

件数 (単位: 件)	前年同期 2023年7～9月	前期 2024年4～6月	当期 2024年7～9月	前期比(伸び率)		前年同期比(伸び率)	
製造業	32	22	35	59.1%		9.4%	
卸売業	58	94	70	-25.5%		20.7%	
小売業	34	43	45	4.7%		32.4%	
サービス業	107	118	102	-13.6%		-4.7%	
建設業	46	54	54	0.0%		17.4%	
不動産業	26	19	18	-5.3%		-30.8%	
情報通信業・運輸業	62	71	70	-1.4%		12.9%	
宿泊業・飲食サービス業	40	37	30	-18.9%		-25.0%	
その他	20	27	18	-33.3%		-10.0%	
合計	425	485	442	-8.9%		4.0%	
負債額 (単位: 百万円)	前年同期 2023年7～9月	前期 2024年4～6月	当期 2024年7～9月	前期比(伸び率)		前年同期比(伸び率)	
製造業	4,649	7,387	29,761	302.9%		540.2%	
卸売業	10,035	9,951	13,018	30.8%		29.7%	
小売業	4,387	11,545	2,053	-82.2%		-53.2%	
サービス業	37,485	12,611	13,096	3.8%		-65.1%	
建設業	5,369	6,052	5,712	-5.6%		6.4%	
不動産業	6,539	2,861	6,827	138.6%		4.4%	
情報通信業・運輸業	6,883	10,113	5,859	-42.1%		-14.9%	
宿泊業・飲食サービス業	20,588	4,347	10,829	149.1%		-47.4%	
その他	37,408	12,900	2,796	-78.3%		-92.5%	
合計	133,343	77,767	89,951	15.7%		-32.5%	

4. 主な倒産（負債額上位3社）

(負債単位: 百万円)			
企業名	所在地	業種	負債額
(株)環境経営総合研究所	渋谷区	新素材紙パウダー製造ほか	24,610
アサヒフードクリエイト(株)	墨田区	飲食店経営	8,997
旭機工(株)	豊島区	太陽光発電関連事業	4,922

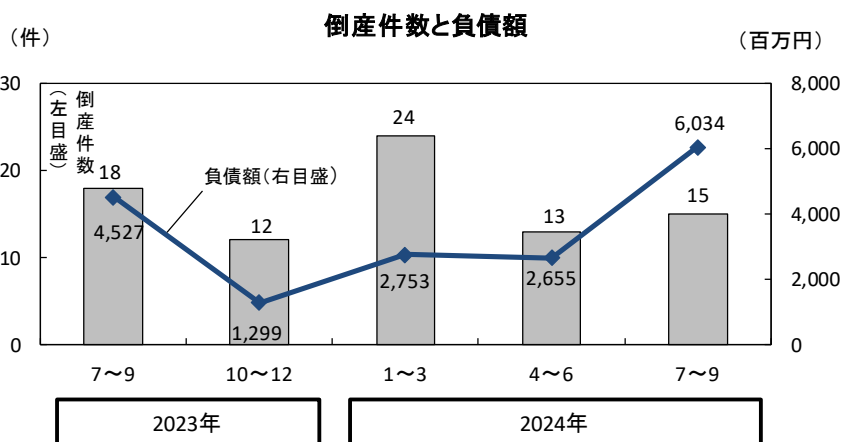
「豊島区」の企業倒産動向について(2024 年 7～9 月)

1. 概況

豊島区内の企業倒産は 15 件（前期比 15.4%増、前年同期比 16.7%減）、負債総額は 60 億 3,400 万円（同 127.3%増、同 33.3%増）となった。業種別では、サービス業、情報通信業・運輸業がともに 4 件、製造業、卸売業、小売業がいずれも 2 件であった。

※集計対象は、負債額 1,000 万円以上の倒産

	前年同期 2023年7～9月	前期 2024年4～6月	当期 2024年7～9月	前期比(伸び率・%)	前年同期比(伸び率・%)
件数(単位:件)	18	13	15	15.4	-16.7
負債額(単位:百万円)	4,527	2,655	6,034	127.3	33.3



2. 業種別の倒産動向

件数 (単位:件)	前年同期 2023年7～9月	前期 2024年4～6月	当期 2024年7～9月	前期比(伸び率・%)	前年同期比(伸び率・%)
製造業	0	2	2	0.0	-
卸売業	4	1	2	100.0	-50.0
小売業	0	0	2	-	-
サービス業	2	4	4	0.0	100.0
建設業	2	4	0	-100.0	-100.0
不動産業	3	0	1	-	-66.7
情報通信業・運輸業	1	1	4	300.0	300.0
宿泊業・飲食サービス業	3	1	0	-100.0	-100.0
その他	3	0	0	-	-100.0
合計	18	13	15	15.4	-16.7
負債額 (単位:百万円)	前年同期 2023年7～9月	前期 2024年4～6月	当期 2024年7～9月	前期比(伸び率・%)	前年同期比(伸び率・%)
製造業	0	1,747	246	-85.9	-
卸売業	220	25	100	300.0	-54.5
小売業	0	0	218	-	-
サービス業	150	239	5,090	2029.7	3293.3
建設業	70	580	0	-100.0	-100.0
不動産業	110	0	20	-	-81.8
情報通信業・運輸業	20	22	360	1536.4	1700.0
宿泊業・飲食サービス業	133	42	0	-100.0	-100.0
その他	3,824	0	0	-	-100.0
合計	4,527	2,655	6,034	127.3	33.3

3. 地域別の倒産動向

件数 (単位: 件)	前年同期 2023年7～9月	前期 2024年4～6月	当期 2024年7～9月	前期比(伸び率・%)	
				前期比(伸び率・%)	前年同期比(伸び率・%)
駒込	0	0	0	-	-
巣鴨	1	0	1	-	0.0%
西巣鴨	0	0	0	-	-
北大塚	0	0	1	-	-
南大塚	4	1	2	100.0%	-50.0%
上池袋	1	1	0	-100.0%	-100.0%
東池袋	4	5	6	20.0%	50.0%
南池袋	2	1	2	100.0%	0.0%
西池袋	3	1	0	-100.0%	-100.0%
池袋	2	2	1	-50.0%	-50.0%
池袋本町	0	1	0	-100.0%	-
雑司が谷	0	0	0	-	-
高田	0	0	1	-	-
目白	1	1	1	0.0%	0.0%
南長崎	0	0	0	-	-
長崎	0	0	0	-	-
千早	0	0	0	-	-
要町	0	0	0	-	-
高松	0	0	0	-	-
千川	0	0	0	-	-
合計	18	13	15	15.4%	-16.7%
負債額 (単位: 百万円)	前年同期 2023年7～9月	前期 2024年4～6月	当期 2024年7～9月	前期比(伸び率・%)	
				前期比(伸び率・%)	前年同期比(伸び率・%)
駒込	0	0	0	-	-
巣鴨	60	0	136	-	126.7%
西巣鴨	0	0	0	-	-
北大塚	0	0	30	-	-
南大塚	200	242	70	-71.1%	-65.0%
上池袋	10	40	0	-100.0%	-100.0%
東池袋	314	1,762	484	-72.5%	54.1%
南池袋	3,750	42	4,994	11790.5%	33.2%
西池袋	133	22	0	-100.0%	-100.0%
池袋	40	310	250	-19.4%	525.0%
池袋本町	0	28	0	-100.0%	-
雑司が谷	0	0	0	-	-
高田	0	0	10	-	-
目白	20	209	60	-71.3%	200.0%
南長崎	0	0	0	-	-
長崎	0	0	0	-	-
千早	0	0	0	-	-
要町	0	0	0	-	-
高松	0	0	0	-	-
千川	0	0	0	-	-
合計	4,527	2,655	6,034	127.3%	33.3%

4. 主な倒産（負債額上位3社）

(負債単位: 百万円)

企業名	業種	負債額
旭機工(株)	太陽光発電関連事業	4,922
(株)バボナターレ	ソフトウェア開発ほか	250
(株)斉藤製作所	鋼管製造、販売	136

東京都・豊島区の新設法人

出典：(株) 東京商工リサーチ

※新設法人数はデータ収集の関係により1四半期前の情報を掲載

「東京都」の新設法人について(2024 年 4～6 月)

1. 概況

2024 年 4～6 月の東京都内の新設法人数は 12,046 件で、前期比 3.7%増、前年同期比 2.7%増となった。業種別では、建設業が前期比 13.6%増となった。

2. 業種別新設法人数

件数 (単位:件)	前年同期 2023年4～6月	前期 2024年1～3月	当期 2024年4～6月	前期比(伸び率・%)	
				前期比(伸び率・%)	前年同期比(伸び率・%)
製造業	698	625	622	-0.5%	-10.9%
卸売業	576	578	605	4.7%	5.0%
小売業	835	798	892	11.8%	6.8%
サービス業	3,962	3,832	4,186	9.2%	5.7%
建設業	523	425	483	13.6%	-7.6%
不動産業	1,161	1,106	1,220	10.3%	5.1%
情報通信業・運輸業	2,046	2,041	2,030	-0.5%	-0.8%
宿泊業・飲食サービス業	722	763	788	3.3%	9.1%
その他	1,210	1,445	1,220	-15.6%	0.8%
合計	11,733	11,613	12,046	3.7%	2.7%

「豊島区」の新設法人について(2024 年 4～6 月)

1. 概況

2024 年 4～6 月の豊島区内の新設法人数は 358 件で、前期比 2.5%減、前年同期比 0.6%減となった。業種別では、建設業が前期比 100.0%増となった。地域別では、巣鴨、南池袋、西池袋、長崎で、前期比・前年同期比ともに増となった。

2. 業種別新設法人数

件数 (単位:件)	前年同期 2023年4～6月	前期 2024年1～3月	当期 2024年4～6月	前期比(伸び率・%)	
				前期比(伸び率・%)	前年同期比(伸び率・%)
製造業	20	20	14	-30.0%	-30.0%
卸売業	27	25	20	-20.0%	-25.9%
小売業	35	23	27	17.4%	-22.9%
サービス業	117	131	115	-12.2%	-1.7%
建設業	16	6	12	100.0%	-25.0%
不動産業	31	41	53	29.3%	71.0%
情報通信業・運輸業	53	51	50	-2.0%	-5.7%
宿泊業・飲食サービス業	37	40	46	15.0%	24.3%
その他	24	30	21	-30.0%	-12.5%
合計	360	367	358	-2.5%	-0.6%

3. 地域別新設法人数

件数 (単位: 件)	前年同期 2023年4～6月	前期 2024年1～3月	当期 2024年4～6月	前期比(伸び率・%)	
				前期比(伸び率・%)	前年同期比(伸び率・%)
駒込	12	12	4	-66.7%	-66.7%
巣鴨	12	17	21	23.5%	75.0%
西巣鴨	6	10	10	0.0%	66.7%
北大塚	17	16	17	6.3%	0.0%
南大塚	30	25	21	-16.0%	-30.0%
上池袋	14	12	12	0.0%	-14.3%
東池袋	76	74	74	0.0%	-2.6%
南池袋	32	30	39	30.0%	21.9%
西池袋	33	36	38	5.6%	15.2%
池袋	51	66	60	-9.1%	17.6%
池袋本町	17	7	11	57.1%	-35.3%
雑司が谷	5	8	3	-62.5%	-40.0%
高田	11	6	10	66.7%	-9.1%
目白	9	11	6	-45.5%	-33.3%
南長崎	12	5	9	80.0%	-25.0%
長崎	6	8	10	25.0%	66.7%
千早	8	9	4	-55.6%	-50.0%
要町	6	9	3	-66.7%	-50.0%
高松	3	4	4	0.0%	33.3%
千川	0	2	2	0.0%	-
合計	360	367	358	-2.5%	-0.6%

4. 代表者性別新設法人数

件数 (単位: 件)	前年同期 2023年4～6月	前期 2024年1～3月	当期 2024年4～6月	前期比(伸び率・%)	
				前期比(伸び率・%)	前年同期比(伸び率・%)
男性	309	323	320	-0.9%	3.6%
女性	50	43	37	-14.0%	-26.0%
法人代表	1	1	1	0.0%	0.0%
不明	0	0	0	-	-
合計	360	367	358	-2.5%	-0.6%

特別調査「中小企業におけるデジタル化とキャッシュレスへの対応について」

問 1. インターネット・電子メールの利用状況

(%)	インターネットの利用				電子メールの利用		
	利用しており、自社ホームページも開設	利用しているが、自社ホームページは未開設	利用していないが、今後利用したい	利用することは考えていない	利用している	利用していないが、今後利用したい	利用することは考えていない
全体	51.6	15.3	11.1	21.1	71.1	10.5	18.4
製造業	63.0	15.2	10.9	10.9	80.4	15.2	4.3
卸売業	76.9	15.4	-	7.7	92.3	-	7.7
小売業	34.6	17.3	17.3	30.8	55.8	17.3	26.9
サービス業	37.8	8.1	16.2	35.1	67.6	8.1	24.3
建設業	62.5	20.8	4.2	12.5	75.0	4.2	20.8
不動産業	66.7	16.7	-	11.1	77.8	-	22.2

インターネットの利用状況については、全体では「利用しており、自社ホームページも開設」が 51.6% で最も高く、次いで「利用することは考えていない」が 21.1%、「利用しているが、自社ホームページは未開設」が 15.3% であった。

業種別では、すべての業種で「利用しており、自社ホームページも開設」が最も高く、小売業、サービス業では 3 割台、それ以外の業種では 6 割を超えた。小売業、サービス業では「利用することは考えていない」も 3 割台で、比較的高い割合となった。

電子メールの利用状況については、全体では「利用している」が 71.1% で最も高く、次いで「利用することは考えていない」が 18.4%、「利用していないが、今後利用したい」が 10.5% であった。

業種別では、すべての業種で「利用している」が最も高く、過半数を占めた。製造業、卸売業では「利用することは考えていない」が 1 割未満であったのに対し、それ以外の業種では 2 割台を占めた。

問 2. インターネットバンキング契約状況（理由）

(%)	契約している					契約していない				
	夜間や休日でも利用できる	社内全体の IT 化・事務負担軽減	残高管理が容易である	金融機関の店舗に行く必要がない	契約しているがほぼ使っていない	金融機関職員が訪問するから不要	パスワード管理等操作が面倒	セキュリティに不安がある	利用する機会がない	インターネットの利用環境がない
全体	6.8	7.9	17.9	18.9	0.5	16.8	2.6	3.2	21.1	4.2
製造業	10.9	10.9	21.7	26.1	-	6.5	-	6.5	17.4	-
卸売業	15.4	15.4	7.7	46.2	-	7.7	-	-	7.7	-
小売業	3.8	-	7.7	9.6	-	28.8	3.8	1.9	34.6	9.6
サービス業	2.7	5.4	21.6	13.5	2.7	21.6	-	5.4	21.6	5.4
建設業	8.3	8.3	25.0	20.8	-	16.7	12.5	-	8.3	-
不動産業	5.6	22.2	27.8	16.7	-	5.6	-	-	16.7	5.6

インターネットバンキングの契約状況については、全体では「契約している」が 52.0%、「契約していない」が 47.9% であった。契約している理由については「金融機関の店舗に行く必要がない」が 18.9% で最も高く、次いで「残高管理が容易である」が 17.9% であった。契約していない理由については、「利用する機会がない」が 21.1% で最も高く、次いで「金融機関職員が訪問するから不要」が 16.8% であった。

業種別では、小売業を除く業種で「契約している」が 4 割を超えた。理由については、製造業、卸売業では「金融機関の店舗に行く必要がない」、サービス業、建設業、不動産業では「残高管理が容易である」がそれぞれ 2 割を超え最も高かった。不動産業では「社内全体の IT 化・事務負担軽減」も 2 割強で比較的高い割合となった。小売業では「契約していない」が 78.7% と 6 業種中最も高く、理由については「利用する機会がない」が 3 割半ばを占めた。

問 3. 新紙幣発行対応・キャッシュレス支払導入

※網掛け部分は全体平均以上を示す

(%)	新紙幣発行に伴う対応			キャッシュレス支払手段			
	対応した	対応の必要性を感じているがまだ対応していない	対応の必要性を感じていない	既に導入済みでさらに強化した	既に導入済みで強化はしていない	新たに導入した	導入していない
全体	15.8	5.3	78.9	3.2	30.5	0.5	65.3
製造業	15.2	2.2	82.6	4.3	17.4	2.2	76.1
卸売業	-	-	100.0	-	23.1	-	76.9
小売業	28.8	15.4	55.8	5.8	44.2	-	50.0
サービス業	13.5	-	86.5	-	40.5	-	59.5
建設業	4.2	-	95.8	4.2	16.7	-	75.0
不動産業	11.1	5.6	83.3	-	27.8	-	72.2

新紙幣発行に伴う対応については、全体では「対応の必要性を感じていない」が 78.9%を占めた。

業種別では、すべての業種で「対応の必要性を感じていない」が過半数を占めた。小売業では「対応した」が 3 割弱、「対応の必要を感じているがまだ対応していない」が 1 割半ばで、他に比べ高い割合となった。

キャッシュレス支払手段については、全体では「導入していない」が 65.3%で最も高く、次いで「既に導入済みで強化はしていない」が 30.5%であった。

業種別では、すべての業種で「導入していない」が 5 割以上で最も高かった。小売業、サービス業で「既に導入済みで強化はしていない」が 4 割台で、他に比べ高い割合となった。

問 4. 活用しているキャッシュレス支払手段

※網掛け部分は全体平均以上を示す

(%)	クレジットカード	デビットカード	QRコード決済	電子マネー(交通系・流通系)	プリペイドカード	デジタル通貨(地域電子通貨・暗号資産)	口座振替(自動引落)サービス	電子記録債権(でんさい等)	その他	活用していない・関係ない
全体	39.5	2.1	13.2	9.5	0.5	-	28.4	11.6	1.1	36.8
製造業	21.7	2.2	6.5	-	-	-	41.3	17.4	2.2	37.0
卸売業	38.5	7.7	-	7.7	-	-	61.5	30.8	-	30.8
小売業	59.6	3.8	32.7	25.0	1.9	-	13.5	1.9	-	26.9
サービス業	37.8	-	13.5	8.1	-	-	18.9	5.4	2.7	43.2
建設業	37.5	-	-	4.2	-	-	29.2	25.0	-	41.7
不動産業	33.3	-	-	-	-	-	33.3	5.6	-	50.0

活用しているキャッシュレス支払手段については、全体では「クレジットカード」が 39.5%で最も高く、次いで「口座振替(自動引落)サービス」が 28.4%、「QRコード決済」が 13.2%であった。なお、「活用していない・関係ない」は 36.8%であった。

業種別では、製造業、卸売業では「口座振替(自動引落)サービス」、それ以外の業種では「クレジットカード」が最も高く、不動産業では「口座振替(自動引落)サービス」も同率となった。小売業では「QRコード決済」が 3 割強、「電子マネー(交通系・流通系)」が 2 割半ばで、比較的高い割合となった。

問 5. キャッシュレス導入の不満・導入しない理由

※網掛け部分は全体平均以上を示す

(%)	初期費用が高い	手数料が高い	セキュリティが不安	決済手段が多すぎて何をすべきかわからない	キャッシュレス対応していない取引先がある	災害や障害時に利用不能になる	現金化までに時間がかかる	個人情報などのデータ管理が煩雑	わかる人がいない	不満などはない
全体	8.2	26.2	10.9	3.8	18.6	5.5	15.3	3.8	10.9	32.8
製造業	4.5	11.4	4.5	-	27.3	-	9.1	-	15.9	43.2
卸売業	-	16.7	8.3	8.3	16.7	25.0	16.7	16.7	8.3	41.7
小売業	11.8	41.2	13.7	5.9	7.8	9.8	21.6	3.9	9.8	21.6
サービス業	11.8	26.5	11.8	2.9	20.6	-	17.6	2.9	11.8	23.5
建設業	8.3	25.0	16.7	8.3	20.8	4.2	12.5	8.3	4.2	37.5
不動産業	5.6	27.8	11.1	-	22.2	5.6	11.1	-	11.1	44.4

キャッシュレス導入の不満・導入しない理由については、全体では「手数料が高い」が 26.2%で最も高く、次いで「キャッシュレス対応していない取引先がある」が 18.6%、「現金化までに時間がかかる」が 15.3%であった。なお、「不満などはない」は 32.8%であった。

業種別では、製造業では「キャッシュレス対応していない取引先がある」が 3 割近く、卸売業では「災害や障害時に利用不能になる」が 2 割半ばで最も高かった。それ以外の業種では「手数料が高い」が 2 割半ばから 4 割強で最も高かった。小売業では「現金化までに時間がかかる」が 2 割強で比較的高い割合となった。

中小企業景況調査比較表

製造業 [2024 年 7～9 月期]

[今期の景況]

		全体		出版、印刷、製版、製本業		一般、金型、電気、輸送、精密機械	
		豊島区	全都	豊島区	全都	豊島区	全都
業況		-17	-7	-34	-17	-2	1
売上額		-6	-1	-17	-4	3	3
受注残		-3	-1	-9	-4	12	6
収益		-21	-5	-16	-3	-11	-1
販売価格		15	22	33	19	-2	25
原材料価格		49	45	55	43	45	48
原材料在庫		-2	3	-1	4	3	4
資金繰り		-5	-8	-21	-14	5	-5
雇用	残業時間	-2	-1	-9	-1	10	-1
	人手	-28	-14	-27	-10	-20	-15
同期比	売上額	-9	4	-27	3	10	7
	収益	-28	-5	-36	-8	0	0
経営上の問題点	① 原材料高	48	39	55	35	40	37
	② 売上の停滞・減少	33	36	36	44	30	33
	③ 利幅の縮小	24	16	36	19	20	13
	④ 人手不足	24	17	9	9	40	21
	⑤ 人件費の増加	13	11	18	10	-	12
重点経営施策	① 販路を広げる	59	54	46	65	60	53
	② 経費を節減する	35	44	55	49	20	42
	③ 人材を確保する	24	19	9	10	20	21
	④ 新製品・技術を開発する	15	10	9	14	-	11
	⑤ 情報力を強化する	11	11	9	14	20	13
借入の難易度		7	-3	-20	-7	20	3

[来期の景況見通し]

業況		-7	-4	-16	-14	2	3
売上額		7	2	11	-4	1	5
受注残		-2	1	-9	-4	15	4
収益		-13	-3	-26	-6	-12	-1
販売価格		14	18	29	13	-4	21
原材料価格		39	40	42	39	35	44
原材料在庫		-4	2	-7	2	2	3
資金繰り		-7	-8	-22	-12	4	-4
雇用	残業時間	0	0	0	1	10	0
	人手	-26	-14	-27	-13	-20	-16

- * 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度
- * 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

卸売業 [2024 年 7～9 月期]

[今期の景況]

		全体	
		豊島区	全都
業況		6	-5
売上額		18	5
収益		20	-3
販売価格		30	33
仕入価格		62	49
在庫		14	7
資金繰り		21	-5
雇用	残業時間	0	-1
	人手	-23	-13
同期比	売上額	8	7
	収益	38	-1
	販売価格	31	39
経営上の問題点	① 売上の停滞・減少	39	35
	② 為替レートの変動	23	12
	③ 取引先の減少	23	7
	④ 仕入先からの値上げ要請	23	25
	⑤ 利幅の縮小	23	24
重点経営施策	① 販路を広げる	69	58
	② 情報力を強化する	39	18
	③ 経費を節減する	31	42
	④ 提携先を見つける	15	6
	⑤ 新しい事業を始める	15	5
借入の難易度		0	-2

[来期の景況見通し]

業況		4	-4
売上額		23	5
収益		26	-2
販売価格		24	28
仕入価格		50	43
在庫		10	4
資金繰り		17	-6
雇用	残業時間	0	0
	人手	-23	-13

- * 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度
- * 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

小売業 [2024 年 7～9 月期]

[今期の景況]

		全体		飲食店		飲食料品		衣服、呉服、身の回り品	
		豊島区	全都	豊島区	全都	豊島区	全都	豊島区	全都
業況		-5	-11	-29	-4	-3	-11	-10	-27
売上額		7	0	2	12	3	2	35	-16
収益		-1	-8	-32	0	1	-7	20	-24
販売価格		14	28	-5	32	31	35	5	16
仕入価格		37	44	10	59	48	51	51	35
在庫		1	0	-29	1	2	-2	48	5
資金繰り		-9	-10	-22	-12	-1	-10	19	-17
雇用	残業時間	4	0	0	4	6	1	0	-4
	人手	-12	-12	-22	-23	-12	-13	-25	-9
同期比	売上額	10	3	-11	17	18	4	25	-13
	収益	8	-8	-22	1	18	-7	25	-18
経営上の問題点	販売価格	24	33	0	37	35	40	25	22
	① 同業者間の競争の激化	27	19	44	18	24	18	-	13
	② 商店街の集客力の低下	23	13	33	13	24	13	-	18
	③ 仕入先からの値上げ要請	21	22	56	37	18	26	25	13
	④ 売上の停滞・減少	21	32	22	39	24	29	25	40
	⑤ 商圏人口の減少	15	6	-	5	18	5	-	10
重点経営施策	① 経費を節減する	50	45	56	59	53	47	50	29
	② 商店街事業を活性化させる	25	12	-	9	24	13	25	14
	③ 宣伝・広告を強化する	23	21	33	23	24	21	50	22
	④ 品揃えを改善する	19	24	11	13	18	27	50	32
	⑤ 売れ筋商品を取り扱う	12	15	-	10	24	15	-	19
借入の難易度		2	-6	0	-12	7	-8	0	-13

[来期の景況見通し]

業況	0	-9	-25	1	0	-10	-8	-26
売上額	3	0	-25	11	1	0	6	-14
収益	3	-7	-21	3	-1	-9	0	-17
販売価格	18	24	8	27	26	31	8	16
仕入価格	28	38	-10	49	36	43	51	33
在庫	-1	0	-29	0	1	-2	52	7
資金繰り	-10	-10	-23	-10	-4	-11	10	-14
雇用 残業時間	2	0	0	5	0	1	0	-4
用 人手	-12	-12	-22	-22	-13	-13	0	-8

* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度
 * 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

サービス業 [2024 年 7～9 月期]

[今期の景況]

	全体		理容業		洗濯業		美容業	
	豊島区	全都	豊島区	全都	豊島区	全都	豊島区	全都
業況	-12	-1	-22	-9	-23	-21	-11	-9
売上額	5	6	-17	-6	4	-15	-6	-3
収益	-12	-2	-29	-14	-26	-27	-8	-8
料金価格	21	22	1	10	43	19	42	17
材料価格	47	40	53	32	90	44	56	46
資金繰り	-5	-7	-12	-5	-52	-24	-4	-15
雇用								
残業時間	0	1	-14	-4	0	-4	0	1
人手	-14	-27	-14	-5	-25	-15	0	-9
同期比								
売上額	0	12	-14	-1	25	-7	0	9
収益	-19	1	-29	-11	-50	-21	-50	-5
経営上の問題点								
① 同業者間の競争の激化	32	23	71	29	-	27	-	37
② 材料価格の上昇	30	23	29	22	75	41	50	29
③ 売上の停滞・減少	27	27	29	30	25	32	-	26
④ 人手不足	22	30	-	7	25	15	-	15
⑤ 利幅の縮小	19	14	14	14	25	17	-	7
重点経営施策								
① 販路を広げる	32	37	14	15	25	36	-	20
② 人材を確保する	27	26	-	4	25	10	-	16
③ 宣伝・広告を強化する	27	18	57	30	50	19	50	33
④ 経費を節減する	24	43	71	47	25	52	-	45
⑤ 技術力を強化する	14	11	14	15	-	6	-	23
借入の難易度	-7	-5	0	-7	-67	-16	0	-15

[来期の景況見通し]

業況	-9	0	-6	-4	-43	-23	-13	-5
売上額	10	9	6	-4	-10	-17	-14	2
収益	-5	2	-16	-11	-49	-27	-9	-1
料金価格	16	21	1	7	19	16	45	18
材料価格	41	37	29	30	92	42	59	41
資金繰り	-6	-7	2	-4	-49	-23	-4	-14
雇用								
残業時間	3	2	14	0	0	-6	0	1
人手	-17	-27	0	-4	-25	-13	0	-12

* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度
 * 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

建設業 [2024 年 7～9 月期]

[今期の景況]

		全体	
		豊島区	全都
業況		22	12
売上額		29	16
受注残		20	15
施工高		24	19
収益		17	6
請負価格		27	29
材料価格		54	57
在庫		-3	0
資金繰り		2	-2
雇用	残業時間	4	2
	人手	-17	-35
同期比	売上額	25	18
	収益	21	7
経営上の問題点	① 材料価格の上昇	67	53
	② 人手不足	29	42
	③ 同業者間の競争の激化	21	16
	④ 人件費以外の経費の増加	13	2
	⑤ 下請の確保難	13	13
重点経営施策	① 人材を確保する	38	43
	② 経費を節減する	38	41
	③ 販路を広げる	38	35
	④ 技術力を高める	29	19
	⑤ 教育訓練を強化する	13	7
借入の難易度		17	1

[来期の景況見通し]

業況		16	11
売上額		18	14
受注残		8	12
施工高		19	15
収益		1	3
請負価格		19	24
材料価格		46	52
在庫		-1	0
資金繰り		3	-3
雇用	残業時間	4	2
用	人手	-21	-36

* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

不動産業 [2024 年 7～9 月期]

[今期の景況]

		全体	
		豊島区	全都
業況		6	7
売上額		14	11
収益		12	6
販売価格		15	25
仕入価格		10	34
在庫		-26	-11
資金繰り		9	1
雇用	残業時間	0	1
	人手	-6	-12
同期比	売上額	11	15
	収益	11	9
経営上の問題点	① 商品物件の不足	50	26
	② 商品物件の高騰	33	32
	③ 売上の停滞・減少	33	17
	④ 同業者間の競争の激化	22	25
	⑤ 利幅の縮小	17	14
重点経営施策	① 情報力を強化する	44	38
	② 経費を節減する	44	26
	③ 不動産の有効活用を図る	28	11
	④ 人材を確保する	17	9
	⑤ 宣伝・広告を強化する	17	19
借入の難易度		13	3

[来期の景況見通し]

業況		-2	7
売上額		-6	11
収益		-5	6
販売価格		3	20
仕入価格		10	31
在庫		-28	-11
資金繰り		-2	2
雇用	残業時間	0	0
	人手	-6	-11

* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

中 小 企 業 景 況 調 査 転 記 表

製 造 業 [2024 年 7～9 月期]

調査期		2022年		2023年		2023年		2023年		2023年		2024年		2024年		2024年		対	2024年
項 目		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		前期比	10月～12月期
業 況	良 い	14.6	4.3	14.3	9.3	14.0	6.3	13.0	14.3	10.0	15.2	17.0	8.5	20.0	21.7	8.7	15.6		12.2
	普 通	50.0	68.0	53.0	67.4	58.0	70.8	63.1	63.3	62.0	69.6	61.7	68.1	57.8	63.1	65.2	66.6		73.2
	悪 い	35.4	27.7	32.7	23.3	28.0	22.9	23.9	22.4	28.0	15.2	21.3	23.4	22.2	15.2	26.1	17.8		14.6
	D・I	-20.8	-23.4	-18.4	-14.0	-14.0	-16.6	-10.9	-8.1	-18.0	0.0	-4.3	-14.9	-2.2	6.5	-17.4	-2.2		-2.4
	修 正 値	-20.7	-25.3	-15.9	-16.1	-11.9	-14.5	-13.1	-1.6	-18.7	-4.9	-5.2	-17.6	-1.1	4.8	-16.6	3.6	-15.5	-7.1
	傾 向 値	-28.8		-25.6		-21.2		-17.5		-15.7		-13.6		-10.3		-9.7			
売 上 額	増 加	16.7	8.3	14.3	16.7	18.0	8.2	13.0	20.0	12.0	17.4	23.4	8.2	13.3	19.1	13.0	13.3		17.4
	変 ら ず	58.3	70.9	65.3	60.4	52.0	75.5	58.7	56.0	62.0	65.2	57.5	71.4	64.5	72.4	65.3	71.1		73.9
	減 少	25.0	20.8	20.4	22.9	30.0	16.3	28.3	24.0	26.0	17.4	19.1	20.4	22.2	8.5	21.7	15.6		8.7
	D・I	-8.3	-12.5	-6.1	-6.2	-12.0	-8.1	-15.3	-4.0	-14.0	0.0	4.3	-12.2	-8.9	10.6	-8.7	-2.3		8.7
	修 正 値	-6.3	-11.1	-8.9	-7.9	-10.8	-12.0	-14.7	1.6	-13.8	-0.9	-1.7	-14.0	-6.5	2.5	-6.1	3.9	0.4	6.7
	傾 向 値	-23.6		-18.0		-13.7		-11.4		-11.1		-10.6		-8.9		-7.7			
受 注 残	増 加	14.6	4.2	10.2	10.4	12.0	4.1	8.7	10.0	6.0	13.0	12.8	4.1	11.1	10.6	8.7	8.9		8.7
	変 ら ず	64.6	83.3	75.5	72.9	68.0	81.6	76.1	74.0	78.0	78.3	76.6	83.7	68.9	83.0	78.3	73.3		82.6
	減 少	20.8	12.5	14.3	16.7	20.0	14.3	15.2	16.0	16.0	8.7	10.6	12.2	20.0	6.4	13.0	17.8		8.7
	D・I	-6.2	-8.3	-4.1	-6.3	-8.0	-10.2	-6.5	-6.0	-10.0	4.3	2.2	-8.1	-8.9	4.2	-4.3	-8.9		0.0
	修 正 値	-6.8	-7.4	-6.1	-5.8	-4.6	-11.4	-5.7	-3.7	-11.3	3.6	-2.9	-8.0	-5.6	0.3	-3.3	-6.6	2.3	-1.5
	傾 向 値	-14.2		-10.2		-7.2		-6.4		-6.7		-6.4		-5.7		-5.5			
収 益	増 加	12.5	10.4	8.2	14.6	14.0	4.1	8.7	12.0	8.0	8.7	6.4	6.1	13.3	10.6	10.9	13.3		13.0
	変 ら ず	56.2	64.6	69.4	58.3	58.0	73.5	54.3	58.0	66.0	67.4	61.7	65.3	55.6	68.1	54.3	62.3		63.1
	減 少	31.3	25.0	22.4	27.1	28.0	22.4	37.0	30.0	26.0	23.9	31.9	28.6	31.1	21.3	34.8	24.4		23.9
	D・I	-18.8	-14.6	-14.2	-12.5	-14.0	-18.3	-28.3	-18.0	-18.0	-15.2	-25.5	-22.5	-17.8	-10.7	-23.9	-11.1		-10.9
	修 正 値	-19.2	-16.4	-11.7	-13.1	-12.9	-18.7	-26.8	-12.0	-19.7	-16.5	-23.9	-23.6	-18.1	-13.3	-21.0	-6.0	-2.9	-13.0
	傾 向 値	-25.2		-22.4		-18.9		-18.2		-18.7		-20.0		-21.9		-21.9			
価 格 動 向	販 売 価 格	4.2	4.2	8.2	4.2	6.0	0.0	17.4	0.0	14.0	13.1	19.2	16.3	15.5	19.2	17.4	17.8		17.4
	〃 修 正 値	4.8	1.8	6.5	3.6	4.6	-0.6	14.1	2.2	13.0	9.1	16.7	12.8	15.0	15.8	14.6	19.4	-0.4	13.8
	〃 傾 向 値	0.3		3.7		5.2		7.3		10.2		12.8		15.3		16.5			
	原 材 料 価 格	39.6	37.5	48.9	31.3	42.0	32.6	49.9	26.0	44.0	43.5	44.6	36.8	49.0	40.4	54.4	46.8		45.7
	〃 修 正 値	39.3	37.1	45.0	31.8	39.2	29.5	46.5	25.5	43.3	39.5	40.9	36.9	45.7	35.9	48.5	44.5	2.8	39.3
	〃 傾 向 値	31.9		38.0		41.7		44.1		45.7		45.7		46.0		47.4			
在 資 庫 金 ・ 繰 り	原材料在庫数 量	-4.1	0.0	-4.0	-4.1	2.0	0.0	-2.1	0.0	-6.0	-4.4	2.1	-4.1	-2.2	4.2	-2.1	-2.2		-4.3
	〃 修 正 値	-5.0	-0.2	-2.9	-4.2	1.8	0.5	-1.6	0.3	-5.9	-4.2	2.8	-3.8	-2.1	3.3	-1.8	-1.7	0.3	-3.5
	資 金 繰 り	-4.2	-12.5	-12.3	-6.3	-16.0	-10.2	-21.8	-16.0	-12.0	-19.6	-10.6	-10.2	-11.2	-10.6	-6.6	-8.9		-6.6
前 同 年 期 比	〃 修 正 値	-4.2	-14.2	-12.6	-6.0	-13.1	-10.6	-20.9	-12.2	-12.9	-20.1	-12.4	-11.0	-8.1	-12.4	-5.0	-4.7	3.1	-6.7
	売 上 額	-2.0		-2.0		-2.0		-13.0		-18.0		-4.3		-6.6		-8.7			
	収 益	-12.5		-14.2		-10.0		-37.0		-22.0		-27.6		-28.9		-28.3			
雇 用	残 業 時 間	0.0	-10.4	-4.1	-6.2	8.0	-2.1	0.0	0.0	-10.0	0.0	0.0	-14.0	-2.2	0.0	-2.2	-2.2		0.0
	人 手	-8.3	0.0	-16.3	-4.1	-14.0	-14.3	-8.7	-14.0	-12.0	-8.7	-12.8	-12.0	-15.6	-12.8	-28.2	-15.6		-26.1
借 入 金	借入をした (%)	12.5	6.3	12.2	10.4	16.0	10.2	13.0	12.0	18.0	15.2	12.8	8.2	15.6	6.4	17.4	8.9		17.4
	借入をしない (%)	87.5	93.7	87.8	89.6	84.0	89.8	87.0	88.0	82.0	84.8	87.2	91.8	84.4	93.6	82.6	91.1		82.6
	借 入 難 易 度	7.3		0.0		2.4		0.0		-6.9		14.0		10.2		6.9			
有効回答事業所数		48		49		50		46		50		47		46		46			

注 各項目の右側は前期調査時における予想(計画)値です。

調査期		2022年		2023年		2023年		2023年		2023年		2024年		2024年		2024年		対	2024年
項 目		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		前期比	10月～12月期
設備投資動向(%)	現在の設備	-8.5	-4.2	-2.1	-6.4	-4.1	-6.1	-2.3	-2.1	0.0	-6.7	-4.3	2.0	0.0	-4.3	-11.1	0.0		-4.5
	実施した・予定あり	10.6	8.7	18.4	6.7	14.3	12.5	22.2	10.6	14.0	18.2	11.1	18.0	11.6	13.0	11.6	9.1		11.4
	事業用土地・建物	-	-	22.2	-	-	16.7	20.0	20.0	14.3	25.0	-	22.2	20.0	-	-	50.0		-
	機械・設備の新・増設	-	50.0	33.3	66.7	42.9	33.3	30.0	40.0	28.6	25.0	40.0	11.1	40.0	16.7	-	-		20.0
	機械・設備の更改	80.0	50.0	44.4	66.7	71.4	50.0	80.0	60.0	85.7	62.5	80.0	66.7	60.0	83.3	80.0	50.0		80.0
	事務機器	-	25.0	33.3	-	28.6	33.3	20.0	20.0	14.3	12.5	-	11.1	-	16.7	20.0	-		40.0
	車両	20.0	50.0	11.1	33.3	-	16.7	10.0	-	28.6	25.0	-	33.3	20.0	16.7	-	-		20.0
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
	実施しない・予定なし	89.4	91.3	81.6	93.3	85.7	87.5	77.8	89.4	86.0	81.8	88.9	82.0	88.4	87.0	88.4	90.9		88.6
	売上の停滞・減少	37.5		32.7		34.0		28.3		32.0		27.7		28.3		32.6			
経営上の問題点(%)	人手不足	14.6		14.3		16.0		13.0		8.0		19.1		17.4		23.9			
	大手企業との競争の激化	4.2		4.1		4.0		4.3		-		2.1		2.2		-			
	同業者間の競争の激化	18.8		18.4		22.0		17.4		8.0		14.9		10.9		6.5			
	親企業による選別の強化	-		-		-		-		-		-		-		-			
	輸入製品との競争の激化	-		2.0		-		2.2		2.0		-		-		-			
	合理化の不足	6.3		4.1		6.0		4.3		2.0		4.3		-		2.2			
	利幅の縮小	27.1		20.4		18.0		4.3		16.0		27.7		23.9		23.9			
	原材料高	56.3		51.0		50.0		60.9		56.0		59.6		50.0		47.8			
	販売納入先からの値下げ要請	6.3		4.1		4.0		-		6.0		2.1		2.2		2.2			
	仕入先からの値上げ要請	18.8		16.3		18.0		13.0		14.0		10.6		10.9		13.0			
	人件費の増加	4.2		10.2		10.0		17.4		20.0		14.9		10.9		13.0			
	人件費以外の経費の増加	6.3		6.1		6.0		8.7		12.0		6.4		4.3		-			
	工場・機械の狭小・老朽化	8.3		8.2		8.0		13.0		8.0		12.8		8.7		8.7			
	生産能力の不足	2.1		4.1		4.0		4.3		6.0		6.4		4.3		4.3			
	下請の確保難	-		-		-		-		-		-		-		2.2			
	代金回収の悪化	-		2.0		-		-		-		-		-		-			
	地価の高騰	-		-		-		2.2		2.0		-		-		-			
	天候の不順	2.1		2.0		2.0		2.2		2.0		-		-		4.3			
	地場産業の衰退	-		2.0		4.0		2.2		2.0		-		-		-			
	大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		-			
	為替レートの変動	2.1		2.0		2.0		4.3		4.0		2.1		2.2		2.2			
	その他	-		2.0		-		-		2.0		-		-		-			
	問題なし	2.1		4.1		8.0		6.5		6.0		8.5		15.2		13.0			
重点経営施策(%)	販路を広げる	45.8		42.9		54.0		54.3		58.0		55.3		47.8		58.7			
	経費を削減する	54.2		51.0		52.0		54.3		40.0		38.3		32.6		34.8			
	情報力を強化する	6.3		16.3		14.0		21.7		24.0		10.6		6.5		10.9			
	新製品・技術を開発する	6.3		10.2		10.0		19.6		14.0		14.9		8.7		15.2			
	不採算部門を整理・縮小する	6.3		6.1		6.0		6.5		4.0		4.3		4.3		4.3			
	提携先を見つける	10.4		14.3		6.0		6.5		8.0		10.6		13.0		8.7			
	機械化を推進する	6.3		4.1		8.0		4.3		4.0		8.5		6.5		2.2			
	人材を確保する	10.4		18.4		16.0		13.0		24.0		21.3		21.7		23.9			
	パート化を図る	-		-		-		-		-		2.1		-		-			
	教育訓練を強化する	6.3		8.2		4.0		4.3		8.0		8.5		6.5		2.2			
	労働条件を改善する	4.2		4.1		4.0		4.3		-		-		2.2		-			
	工場・機械を増設・移転する	-		2.0		-		2.2		-		-		4.3		2.2			
	不動産の有効活用を図る	4.2		4.1		4.0		4.3		6.0		2.1		-		-			
	その他	2.1		-		-		-		-		-		-		2.2			
	特になし	8.3		10.2		12.0		8.7		6.0		12.8		15.2		10.9			
有効回答事業所数		48		49		50		46		50		47		46		46			

卸 売 業 [2024 年 7～9 月期]

調査期		2022年		2023年		2023年		2023年		2023年		2024年		2024年		2024年		対	2024年
項 目		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		前期比	10月～12月期
業 況	良 い	9.1	15.4	20.0	20.0	25.0	20.0	18.2	16.7	27.3	36.3	16.7	27.3	8.3	25.0	30.8	41.7		23.1
	普 通	54.5	38.5	20.0	40.0	33.3	30.0	36.4	58.3	54.5	27.3	66.6	63.6	33.3	50.0	53.8	33.3		53.8
	悪 い	36.4	46.1	60.0	40.0	41.7	50.0	45.4	25.0	18.2	36.4	16.7	9.1	58.4	25.0	15.4	25.0		23.1
	D・I	-27.3	-30.7	-40.0	-20.0	-16.7	-30.0	-27.2	-8.3	9.1	-0.1	0.0	18.2	-50.1	0.0	15.4	16.7		0.0
	修 正 値	-30.6	-26.9	-34.7	-24.9	-3.8	-25.6	-26.7	4.2	-0.1	0.4	8.1	5.4	-35.1	4.8	6.1	27.8	41.2	3.5
	傾 向 値	-35.0		-32.2		-25.4		-25.4		-23.3		-13.7		-12.9		-11.7			
売 上 額	増 加	36.3	23.1	30.0	27.3	50.0	30.0	9.1	16.7	27.3	36.3	16.7	27.3	33.4	50.0	46.1	25.0		30.8
	変 ら ず	27.3	30.8	30.0	27.3	33.3	50.0	54.5	50.0	45.4	27.3	41.6	63.6	33.3	33.3	30.8	41.7		61.5
	減 少	36.4	46.1	40.0	45.4	16.7	20.0	36.4	33.3	27.3	36.4	41.7	9.1	33.3	16.7	23.1	33.3		7.7
	D・I	-0.1	-23.0	-10.0	-18.1	33.3	10.0	-27.3	-16.6	0.0	-0.1	-25.0	18.2	0.1	33.3	23.0	-8.3		23.1
	修 正 値	-3.7	-16.3	-2.9	-21.9	23.9	15.8	-20.4	-13.5	-3.0	3.2	-11.1	7.9	-6.4	33.4	18.0	-2.6	24.4	22.6
	傾 向 値	-19.4		-9.6		1.6		2.4		-1.0		-2.9		-8.9		-6.8			
収 益	増 加	18.2	7.7	10.0	9.1	25.0	20.0	9.1	16.7	27.3	27.3	16.7	36.4	33.3	33.3	53.8	25.0		38.5
	変 ら ず	18.2	53.8	40.0	27.3	33.3	50.0	63.6	58.3	45.4	54.5	50.0	54.5	50.0	41.7	30.8	50.0		53.8
	減 少	63.6	38.5	50.0	63.6	41.7	30.0	27.3	25.0	27.3	18.2	33.3	9.1	16.7	25.0	15.4	25.0		7.7
	D・I	-45.4	-30.8	-40.0	-54.5	-16.7	-10.0	-18.2	-8.3	0.0	9.1	-16.6	27.3	16.6	8.3	38.4	0.0		30.8
	修 正 値	-43.1	-23.9	-36.3	-55.0	-12.5	-11.9	-21.4	-7.3	-0.8	11.9	-8.3	19.8	17.9	6.7	19.7	1.7	1.8	26.1
	傾 向 値	-28.7		-29.2		-25.7		-27.8		-24.4		-15.8		-8.7		2.5			
価 格 動 向	販 売 価 格	45.4	30.8	50.0	36.3	41.7	50.0	27.2	33.4	54.5	54.5	33.4	36.3	24.9	25.0	30.7	16.6		30.8
	〃 修 正 値	41.7	31.6	51.7	29.3	33.2	47.3	27.6	28.6	50.6	50.0	35.4	36.6	20.1	23.2	29.9	14.2	9.8	23.5
	〃 傾 向 値	40.0		45.0		45.5		42.5		42.2		41.3		37.1		35.4			
	仕 入 価 格	72.7	61.5	50.0	54.5	91.7	70.0	27.3	50.1	63.6	45.4	50.1	63.6	58.4	58.3	61.5	58.4		53.8
	〃 修 正 値	67.8	58.8	57.9	49.9	74.4	62.8	30.6	50.9	58.1	44.4	57.7	59.6	42.3	50.2	61.7	57.0	19.4	50.0
	〃 傾 向 値	61.4		64.9		67.4		65.7		59.3		58.2		54.0		54.1			
在 資 庫 金 ・ 繰 り	在 庫 数 量	9.1	0.0	0.0	9.1	0.0	20.0	0.0	-8.4	18.2	9.1	8.4	18.2	0.0	8.3	15.4	0.0		7.7
	〃 修 正 値	13.1	3.5	1.7	10.2	-3.9	18.0	-0.5	-10.0	18.8	11.1	9.5	16.8	-2.6	5.9	13.7	-1.0	16.3	10.2
	資 金 繰 り	-9.1	-7.7	10.0	-9.1	8.3	11.1	0.0	8.3	9.1	9.1	0.0	0.0	16.7	0.0	23.1	16.7		15.4
	〃 修 正 値	-12.2	-2.0	9.1	-12.5	15.8	9.2	1.9	13.5	5.8	12.9	0.8	-1.4	22.1	-1.1	20.9	18.7	-1.2	16.7
前 同 年 期 比	売 上 額	-0.1		0.0		41.6		0.0		-18.2		-25.0		-41.6		7.6			
	収 益	-36.3		-40.0		-8.3		-18.2		-27.2		-33.3		-16.7		38.4			
	販 売 価 格	54.5		60.0		24.9		45.5		72.7		33.4		58.3		30.8			
雇 用	残 業 時 間	9.1	0.0	10.0	-9.1	8.3	0.0	0.0	0.0	9.1	9.1	-8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		0.0
	人 入 手	-27.3	-15.4	-30.0	-9.1	-50.0	-30.0	-36.4	-25.0	-27.3	-27.3	-33.3	-20.0	-33.3	-25.0	-23.1	-33.3		-23.1
借 入 金	借入をした (%)	36.4	30.8	40.0	27.3	33.3	20.0	36.4	25.0	45.5	18.2	41.7	27.3	33.3	33.3	30.8	16.7		30.8
	借入をしない (%)	63.6	69.2	60.0	72.7	66.7	80.0	63.6	75.0	54.5	81.8	58.3	72.7	66.7	66.7	69.2	83.3		69.2
	借入 難易度	25.0		12.5		0.0		20.0		30.0		9.1		20.0		0.0			
有効回答事業所数		11		10		12		11		11		12		12		13			

注 各項目の右側は前期調査時における予想(計画)値です。

調査期		2022年		2023年		2023年		2023年		2023年		2024年		2024年		2024年		対	2024年
項 目		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		前期比	10月～12月期
設備投資動向(%)	現在の設備	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-9.1	-8.3	0.0	-9.1	-8.3	0.0	0.0	-8.3	0.0	0.0		0.0
	実 施 し た	20.0	25.0	30.0	10.0	16.7	10.0	9.1	8.3	9.1	0.0	16.7	20.0	16.7	16.7	38.5	0.0		30.8
	事業用土地・建物	50.0	-	33.3	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
	機械・設備の新・増設	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0	50.0	-	50.0	-	-		-
	機械・設備の更改	50.0	33.3	33.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20.0	-		25.0
	事務機器	50.0	33.3	66.7	-	-	-	100.0	-	-	-	50.0	50.0	-	-	80.0	-		-
	車両	-	66.7	-	-	-	100.0	100.0	-	100.0	-	-	-	100.0	50.0	-	-		75.0
	その他	-	-	-	-	100.0	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-		-
	実施しない	80.0	75.0	70.0	90.0	83.3	90.0	90.9	91.7	90.9	100.0	83.3	80.0	83.3	83.3	61.5	100.0		69.2
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	45.5		50.0		33.3		45.5		27.3		58.3		41.7		38.5			
	人手不足	18.2		20.0		33.3		9.1		27.3		16.7		33.3		15.4			
	同業者間の競争の激化	18.2		10.0		25.0		18.2		27.3		-		-		7.7			
	輸入品との競争の激化	9.1		-		16.7		-		18.2		-		8.3		7.7			
	流通経路の変化による競争の激化	-		-		8.3		-		-		-		-		7.7			
	合理化の不足	9.1		-		16.7		27.3		9.1		8.3		8.3		7.7			
	小口注文・多頻度配送の増加	-		-		-		-		9.1		-		8.3		7.7			
	利幅の縮小	27.3		10.0		16.7		45.5		18.2		25.0		25.0		23.1			
	取扱商品の陳腐化	-		-		-		-		-		-		8.3		-			
	販売商品の不足	-		10.0		8.3		-		-		25.0		-		-			
	販売納入先からの値下げ要請	9.1		10.0		16.7		18.2		9.1		16.7		8.3		15.4			
	仕入先からの値上げ要請	63.6		50.0		33.3		18.2		18.2		33.3		25.0		23.1			
	人件費の増加	-		10.0		16.7		18.2		9.1		16.7		16.7		15.4			
	人件費以外の経費の増加	-		-		8.3		-		-		8.3		-		-			
	取引先の減少	18.2		10.0		-		9.1		9.1		16.7		16.7		23.1			
	店舗の狭小・老朽化	-		10.0		8.3		-		-		-		-		-			
	代金回収の悪化	-		-		-		-		-		8.3		-		-			
	地価の高騰	-		-		-		-		-		-		-		-			
	駐車場の確保難	-		-		-		-		-		-		-		-			
	天候の不順	-		-		-		-		-		-		-		-			
	地場産業の衰退	-		-		-		-		-		-		-		-			
重点経営施策(%)	為替レートの変動	27.3		30.0		25.0		27.3		18.2		16.7		16.7		23.1			
	大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		9.1		-		-		-		-			
	その他	-		10.0		-		-		-		-		-		-			
	問題なし	-		-		-		9.1		-		-		-		-			
	販路を広げる	45.5		50.0		58.3		72.7		63.6		83.3		50.0		69.2			
	経費を削減する	45.5		40.0		50.0		27.3		45.5		33.3		25.0		30.8			
	品揃えを充実する	27.3		20.0		25.0		-		9.1		16.7		25.0		15.4			
	情報力を強化する	27.3		60.0		50.0		36.4		54.5		33.3		33.3		38.5			
	新しい事業を始める	-		10.0		8.3		36.4		18.2		8.3		8.3		15.4			
	提携先を見つける	18.2		20.0		16.7		9.1		-		25.0		16.7		15.4			
	機械化を推進する	-		-		-		9.1		-		-		-		-			
	人材を確保する	18.2		30.0		50.0		9.1		18.2		8.3		16.7		7.7			
	パート化を図る	-		-		-		9.1		-		-		-		-			
	教育訓練を強化する	-		-		-		9.1		-		8.3		-		-			
	流通経路の見直しをする	-		10.0		-		9.1		18.2		16.7		16.7		7.7			
	取引先を支援する	-		-		-		-		-		8.3		8.3		-			
	輸入品の取扱いを増やす	-		-		8.3		-		-		-		-		-			
	労働条件を改善する	-		-		-		-		9.1		8.3		-		-			
	不動産の有効活用を図る	-		-		-		-		-		-		-		-			
	その他	9.1		-		-		-		-		-		8.3		-			
	特になし	18.2		10.0		-		9.1		-		-		8.3		7.7			
有効回答事業所数		11		10		12		11		11		12		12		13			

小 売 業 [2024 年 7～9 月期]

調査期		2022年		2023年		2023年		2023年		2023年		2024年		2024年		2024年		対	2024年
項 目		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		前期比	10月～12月期
業 況	良 い	2.0	2.0	-	2.0	6.0	4.1	13.7	6.0	5.8	15.7	17.6	1.9	17.3	11.8	9.6	17.3		13.5
	普 通	70.5	67.4	76.0	72.0	78.0	71.4	72.6	80.0	78.8	70.6	66.7	80.8	69.2	72.5	78.9	69.2		75.0
	悪 い	27.5	30.6	24.0	26.0	16.0	24.5	13.7	14.0	15.4	13.7	15.7	17.3	13.5	15.7	11.5	13.5		11.5
	D・I	-25.5	-28.6	-24.0	-24.0	-10.0	-20.4	0.0	-8.0	-9.6	2.0	1.9	-15.4	3.8	-3.9	-1.9	3.8		2.0
	修 正 値	-27.5	-29.9	-19.7	-26.4	-8.1	-17.4	-5.2	-6.3	-12.1	-1.8	4.9	-17.5	4.1	-1.4	-4.7	4.1	-8.8	-0.2
	傾 向 値	-30.3		-28.6		-24.5		-18.5		-12.9		-7.7		-2.7		-1.2			
売 上 額	増 加	7.8	4.1	6.0	4.0	8.0	6.1	11.8	4.0	9.6	11.8	21.6	7.7	25.0	18.0	23.1	21.2		13.5
	変 ら ず	68.7	75.5	72.0	78.0	84.0	77.6	80.4	86.0	80.8	78.4	66.6	82.7	61.5	70.0	63.4	67.3		75.0
	減 少	23.5	20.4	22.0	18.0	8.0	16.3	7.8	10.0	9.6	9.8	11.8	9.6	13.5	12.0	13.5	11.5		11.5
	D・I	-15.7	-16.3	-16.0	-14.0	0.0	-10.2	4.0	-6.0	0.0	2.0	9.8	-1.9	11.5	6.0	9.6	9.7		2.0
	修 正 値	-17.3	-14.0	-13.8	-17.3	-1.5	-11.7	1.3	-3.3	-3.4	2.6	11.0	-6.8	7.6	3.0	6.7	10.8	-0.9	3.1
	傾 向 値	-25.1		-21.7		-16.6		-10.5		-5.0		0.2		4.9		7.0			
収 益	増 加	7.8	2.0	6.0	6.0	8.0	6.1	7.8	4.0	7.7	7.8	13.7	3.8	15.4	10.0	13.5	9.6		11.5
	変 ら ず	66.7	73.5	68.0	70.0	84.0	73.5	82.4	86.0	78.8	76.5	74.5	78.9	71.1	76.0	75.0	76.9		78.9
	減 少	25.5	24.5	26.0	24.0	8.0	20.4	9.8	10.0	13.5	15.7	11.8	17.3	13.5	14.0	11.5	13.5		9.6
	D・I	-17.7	-22.5	-20.0	-18.0	0.0	-14.3	-2.0	-6.0	-5.8	-7.9	1.9	-13.5	1.9	-4.0	2.0	-3.9		1.9
	修 正 値	-18.6	-18.5	-17.7	-19.9	-2.2	-16.1	-4.7	-6.0	-7.3	-5.5	4.1	-15.9	-1.8	-5.8	-0.6	-4.2	1.2	2.9
	傾 向 値	-25.0		-22.4		-18.1		-12.7		-8.4		-4.2		-1.2		-0.5			
価 格 動 向	販 売 価 格	7.8	10.2	12.0	10.0	16.0	10.2	25.5	18.0	11.5	19.6	21.6	11.5	13.4	16.0	19.2	11.5		21.2
	〃 修 正 値	8.7	8.7	11.0	9.5	13.9	9.9	20.9	13.8	13.2	17.4	21.1	12.5	13.3	16.6	14.1	9.1	0.8	17.8
	〃 傾 向 値	4.8		8.5		11.0		13.7		15.8		17.5		18.3		17.2			
	仕 入 価 格	23.6	22.5	26.0	22.0	36.0	20.4	35.3	30.0	15.4	33.4	23.5	21.1	28.8	18.0	40.4	25.0		30.8
	〃 修 正 値	25.4	21.6	20.7	23.1	34.1	17.0	34.6	28.1	19.2	31.8	20.3	22.8	26.3	17.4	36.8	24.0	10.5	28.4
	〃 傾 向 値	16.7		20.9		24.3		28.4		29.2		27.9		26.7		26.4			
在 庫 ・ 資 金 繰 り	在 庫 数 量	2.0	6.1	-2.0	4.0	4.0	-2.1	3.9	2.0	1.9	-3.9	3.9	-3.9	0.0	4.0	1.9	-3.8		0.0
	〃 修 正 値	2.6	4.4	-1.5	5.8	4.3	-1.0	3.1	1.5	1.4	-5.2	4.6	-3.1	0.8	4.9	1.4	-3.7	0.6	-0.8
	資 金 繰 り	-22.0	-16.3	-18.4	-20.4	-14.0	-16.7	-5.8	-18.0	-15.4	-19.6	-5.9	-15.4	-7.7	-12.3	-7.7	-7.7		-11.5
	〃 修 正 値	-22.1	-16.2	-18.7	-19.6	-12.4	-17.6	-7.6	-16.3	-15.1	-18.9	-7.7	-15.8	-6.1	-14.4	-9.2	-6.6	-3.1	-10.2
前 同 期 比	売 上 額	-3.9		-12.0		4.0		3.9		2.0		19.7		17.3		9.6			
	収 益	-13.8		-20.0		-2.0		-9.8		-9.6		7.8		3.8		7.7			
	販 売 価 格	9.8		12.0		16.0		29.4		17.4		25.5		15.4		23.5			
雇 用	残 業 時 間	0.0	-2.1	0.0	-5.9	0.0	0.0	7.8	0.0	0.0	5.9	3.9	0.0	3.9	0.0	3.9	0.0		1.9
	人 手	-11.8	-8.3	-8.0	-11.8	-14.0	-6.0	-7.9	-12.0	-9.6	-11.7	-9.8	-7.7	-11.5	-9.8	-11.5	-11.5		-11.8
借 入 金	借入をした (%)	9.8	6.1	8.0	8.0	6.0	8.0	7.8	14.0	13.5	9.8	11.8	9.6	9.6	5.9	7.7	7.7		7.7
	借入をしない (%)	90.2	93.9	92.0	92.0	94.0	92.0	92.2	86.0	86.5	90.2	88.2	90.4	90.4	94.1	92.3	92.3		92.3
	借 入 難 易 度	-6.7		-7.1		-9.1		-11.9		-8.9		-2.3		2.4		2.3			
有効回答事業所数		51		50		50		51		52		51		52		52			

注 各項目の右側は前期調査時における予想(計画)値です。

調査期		2022年		2023年		2023年		2023年		2023年		2024年		2024年		2024年		対	2024年
項 目		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		前期比	10月～12月期
設備投資動向(%)	現在の設備	-5.9	-6.1	-2.0	-7.8	-4.0	-6.0	-1.9	-4.0	-3.8	-3.9	-3.9	-3.9	-3.8	-3.9	-1.9	-1.9		-1.9
	実施した	8.0	6.1	4.1	2.0	8.5	0.0	10.0	2.2	5.9	8.0	2.0	6.1	9.8	4.0	3.9	7.8		4.0
	事業用土地・建物	-	-	50.0	-	50.0	-	80.0	100.0	-	75.0	-	-	-	-	-	-		-
	事務機器	75.0	33.3	-	100.0	25.0	-	80.0	-	100.0	75.0	-	33.3	40.0	50.0	50.0	25.0		50.0
	車両	50.0	33.3	50.0	-	50.0	-	40.0	-	33.3	25.0	100.0	66.7	60.0	100.0	50.0	75.0		50.0
	その他	-	33.3	-	-	-	-	-	-	-	25.0	-	-	-	-	-	-		-
	実施しない	92.0	93.9	95.9	98.0	91.5	100.0	90.0	97.8	94.1	92.0	98.0	93.9	90.2	96.0	96.1	92.2		96.0
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	33.3		28.0		32.0		29.4		15.4		21.6		21.2		21.2			
	人手不足	11.8		6.0		12.0		19.6		9.6		5.9		11.5		13.5			
	同業者間の競争の激化	27.5		26.0		28.0		29.4		21.2		23.5		19.2		26.9			
	大型店との競争の激化	17.6		20.0		20.0		21.6		26.9		23.5		23.1		15.4			
	輸入製品との競争の激化	3.9		2.0		2.0		2.0		-		-		-		1.9			
	利幅の縮小	15.7		18.0		14.0		17.6		19.2		21.6		25.0		11.5			
	取扱商品の陳腐化	-		-		2.0		3.9		-		2.0		3.8		5.8			
	販売商品の不足	7.8		6.0		8.0		3.9		5.8		5.9		-		-			
	販売納入先からの値下げ要請	-		-		-		-		-		-		-		-			
	仕入先からの値上げ要請	25.5		24.0		20.0		29.4		28.8		27.5		19.2		21.2			
	人件費の増加	2.0		4.0		2.0		3.9		15.4		5.9		11.5		15.4			
	人件費以外の経費の増加	2.0		2.0		4.0		3.9		-		2.0		1.9		5.8			
	取引先の減少	7.8		14.0		10.0		11.8		7.7		3.9		5.8		3.8			
	商圏人口の減少	13.7		16.0		16.0		11.8		13.5		17.6		11.5		15.4			
	商店街の集客力の低下	27.5		22.0		20.0		21.6		21.2		19.6		25.0		23.1			
	店舗の狭小・老朽化	2.0		2.0		2.0		2.0		1.9		2.0		3.8		3.8			
	代金回収の悪化	2.0		2.0		2.0		-		-		-		1.9		-			
	地価の高騰	2.0		2.0		2.0		2.0		-		-		-		-			
	駐車場の確保難	-		-		-		2.0		-		-		-		-			
	天候の不順	2.0		4.0		2.0		3.9		3.8		5.9		7.7		9.6			
	地場産業の衰退	-		-		-		-		-		-		-		-			
	大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		-			
	その他	-		-		-		-		-		-		-		-			
	問題なし	5.9		6.0		10.0		5.9		7.7		7.8		7.7		3.8			
重点経営施策(%)	品揃えを改善する	31.4		30.0		34.0		39.2		26.9		29.4		26.9		19.2			
	経費を節減する	45.1		54.0		52.0		54.9		53.8		51.0		38.5		50.0			
	宣伝・広告を強化する	31.4		24.0		24.0		25.5		17.3		17.6		26.9		23.1			
	新しい事業を始める	3.9		-		-		3.9		1.9		2.0		-		1.9			
	店舗・設備を改装する	5.9		6.0		8.0		7.8		5.8		5.9		5.8		5.8			
	仕入先を開拓・選別する	15.7		12.0		10.0		9.8		11.5		11.8		11.5		9.6			
	営業時間を延長する	2.0		6.0		4.0		3.9		3.8		3.9		3.8		3.8			
	売れ筋商品を取り扱う	19.6		18.0		20.0		15.7		13.5		19.6		17.3		11.5			
	商店街事業を活性化させる	13.7		14.0		16.0		9.8		15.4		19.6		25.0		25.0			
	機械化を推進する	-		-		-		2.0		-		-		-		-			
	人材を確保する	5.9		2.0		6.0		5.9		5.8		7.8		7.7		9.6			
	パート化を図る	-		-		-		-		-		-		-		1.9			
	教育訓練を強化する	2.0		-		4.0		5.9		3.8		-		5.8		3.8			
	輸入品の取扱いを増やす	-		-		-		-		1.9		2.0		1.9		-			
	不動産の有効活用を図る	3.9		4.0		2.0		2.0		1.9		-		1.9		3.8			
	その他	-		2.0		-		-		-		-		-		-			
	特になし	11.8		14.0		12.0		9.8		17.3		11.8		11.5		13.5			
有効回答事業所数		51		50		50		51		52		51		52		52			

サービス業 [2024 年 7～9 月期]

調査期		2022年		2023年		2023年		2023年		2023年		2024年		2024年		2024年		対	2024年
項 目		10月～12月期		1月～ 3月期		4月～ 6月期		7月～ 9月期		10月～12月期		1月～ 3月期		4月～ 6月期		7月～ 9月期		前期比	10月～12月期
業 況	良 い	4.2	2.0	2.1	4.2	6.3	4.2	11.9	4.2	4.8	9.5	9.8	2.4	17.9	9.8	21.6	17.9		16.7
	普 通	62.5	65.3	64.6	66.6	68.7	70.8	76.2	70.8	71.4	73.8	65.8	71.4	61.6	70.7	51.4	64.2		61.1
	悪 い	33.3	32.7	33.3	29.2	25.0	25.0	11.9	25.0	23.8	16.7	24.4	26.2	20.5	19.5	27.0	17.9		22.2
	D・I	-29.1	-30.7	-31.2	-25.0	-18.7	-20.8	0.0	-20.8	-19.0	-7.2	-14.6	-23.8	-2.6	-9.7	-5.4	0.0		-5.5
	修 正 値	-27.3	-28.9	-29.7	-26.5	-17.0	-21.4	-6.1	-16.6	-19.8	-8.9	-15.3	-26.2	-1.9	-11.9	-12.2	2.6	-10.3	-9.1
	傾 向 値	-38.2		-34.8		-30.8		-23.8		-18.5		-15.2		-11.1		-9.7			
売 上 額	増 加	8.3	10.2	10.4	10.4	14.6	14.6	21.4	12.5	14.3	16.7	17.1	16.7	20.5	17.1	27.0	15.4		29.7
	変 ら ず	64.6	67.4	70.8	64.6	72.9	68.7	69.1	77.1	64.3	73.8	65.8	64.3	66.7	73.1	54.1	74.3		56.8
	減 少	27.1	22.4	18.8	25.0	12.5	16.7	9.5	10.4	21.4	9.5	17.1	19.0	12.8	9.8	18.9	10.3		13.5
	D・I	-18.8	-12.2	-8.4	-14.6	2.1	-2.1	11.9	2.1	-7.1	7.2	0.0	-2.3	7.7	7.3	8.1	5.1		16.2
	修 正 値	-18.6	-9.4	-9.8	-16.7	-1.3	-0.9	10.7	0.0	-9.3	6.1	-1.6	-6.3	4.6	6.3	5.1	4.9	0.5	10.2
	傾 向 値	-21.5		-18.0		-13.4		-7.3		-1.8		0.7		2.4		2.7			
収 益	増 加	6.3	6.1	6.3	8.3	12.5	12.5	21.4	10.4	9.5	16.7	9.8	11.9	17.9	12.2	16.2	12.8		18.9
	変 ら ず	62.4	69.4	68.7	64.6	70.8	70.8	64.3	75.0	61.9	71.4	73.1	66.7	64.2	78.0	56.8	71.8		59.5
	減 少	31.3	24.5	25.0	27.1	16.7	16.7	14.3	14.6	28.6	11.9	17.1	21.4	17.9	9.8	27.0	15.4		21.6
	D・I	-25.0	-18.4	-18.7	-18.8	-4.2	-4.2	7.1	-4.2	-19.1	4.8	-7.3	-9.5	0.0	2.4	-10.8	-2.6		-2.7
	修 正 値	-23.5	-15.4	-19.7	-18.9	-7.3	-5.7	5.7	-5.8	-18.3	4.7	-8.5	-10.3	-3.7	-0.8	-12.1	-3.0	-8.4	-4.7
	傾 向 値	-22.5		-21.6		-19.1		-13.9		-9.5		-7.3		-5.4		-7.1			
価 格 動 向	料 金 価 格	6.2	6.1	12.5	4.3	12.5	10.4	14.3	4.2	9.5	14.3	17.1	7.3	15.3	14.7	24.3	17.9		18.9
	“ 修 正 値	4.8	5.7	10.9	5.1	11.1	9.0	13.3	2.4	8.5	12.6	15.0	8.2	13.8	12.6	21.4	15.7	7.6	16.2
	“ 傾 向 値	-0.5		3.6		7.5		10.1		11.8		12.8		13.7		15.3			
	材 料 価 格	35.4	26.5	47.9	35.4	43.8	39.6	33.3	33.3	42.9	31.0	41.5	40.5	30.8	34.2	48.7	30.7		40.5
	“ 修 正 値	31.6	27.5	43.2	32.2	40.7	35.3	34.0	29.9	39.0	32.7	37.8	36.4	29.2	31.4	47.4	28.4	18.2	40.8
	“ 傾 向 値	22.4		31.0		37.7		39.8		41.0		41.2		38.8		39.1			
在 資 庫 金 ・ 繰 り	資 金 繰 り	-10.7	-8.1	-14.6	-10.7	-6.3	-12.5	-4.7	-8.3	-7.2	-2.3	-2.5	-9.6	-10.3	-7.3	-2.7	-10.3		-2.7
	“ 修 正 値	-9.6	-8.1	-14.3	-10.1	-7.5	-10.9	-5.4	-9.5	-7.5	-4.1	-2.2	-10.0	-9.8	-6.2	-5.2	-9.5	4.6	-6.1
前 同 年 期 比	売 上 額	-16.7		2.1		0.0		11.9		2.4		7.4		10.3		0.0			
	収 益	-22.9		-8.3		-8.4		2.3		-7.1		-7.3		-7.7		-18.9			
雇 用	残 業 時 間	-10.4	-4.1	-10.4	-2.1	0.0	-8.3	-2.4	0.0	2.5	0.0	2.5	0.0	10.2	2.5	0.0	7.7		2.7
	人 手	-14.5	-14.3	-14.6	-14.9	-18.7	-14.6	-16.6	-18.7	-22.0	-14.3	-17.5	-15.4	-15.8	-17.5	-13.8	-13.2		-16.6
借 入 金	借入をした (%)	10.4	8.2	4.2	4.2	8.3	2.1	2.4	2.1	7.3	7.1	9.8	5.1	7.7	0.0	5.4	7.7		2.7
	借入をしない (%)	89.6	91.8	95.8	95.8	91.7	97.9	97.6	97.9	92.7	92.9	90.2	94.9	92.3	100.0	94.6	92.3		97.3
	借 入 難 易 度	-4.8		-2.5		0.0		8.3		-2.7		5.6		-13.9		-6.5			
有効回答事業所数		48		48		48		42		42		41		39		37			

注 各項目の右側は前期調査時における予想(計画)値です。

調査期		2022年		2023年		2023年		2023年		2023年		2024年		2024年		2024年		対	2024年
項 目		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		前期比	10月～12月期
設備投資動向(%)	現在の設備	-6.2	-2.1	-6.2	-4.1	-2.1	-4.1	-2.4	-2.1	0.0	-2.4	-4.9	0.0	0.0	-4.9	-5.4	-2.6		-2.7
	実施した	10.4	16.3	10.4	14.9	12.5	16.7	7.1	6.3	9.8	4.8	14.6	10.3	15.4	9.8	21.6	7.7		10.8
	事業用地・建物	-	12.5	-	14.3	16.7	-	33.3	-	25.0	-	16.7	-	16.7	-	12.5	-		25.0
	機械・設備の新・増設	40.0	37.5	-	14.3	-	-	33.3	-	25.0	100.0	50.0	-	-	50.0	37.5	33.3		-
	機械・設備の更改	60.0	50.0	60.0	71.4	50.0	50.0	33.3	33.3	25.0	50.0	33.3	25.0	33.3	25.0	25.0	-		25.0
	事務機器	20.0	50.0	60.0	28.6	50.0	62.5	-	100.0	25.0	-	33.3	50.0	16.7	50.0	12.5	33.3		25.0
	車両	-	-	-	-	16.7	-	33.3	33.3	50.0	-	33.3	25.0	16.7	50.0	12.5	33.3		50.0
	その他	-	-	20.0	-	-	12.5	-	-	-	-	-	-	16.7	-	-	-		-
	実施しない	89.6	83.7	89.6	85.1	87.5	83.3	92.9	93.7	90.2	95.2	85.4	89.7	84.6	90.2	78.4	92.3		89.2
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	39.6		43.8		35.4		35.7		38.1		26.8		25.6		27.0			
	人手不足	25.0		18.8		25.0		21.4		21.4		24.4		25.6		21.6			
	同業者間の競争の激化	25.0		27.1		20.8		23.8		26.2		24.4		35.9		32.4			
	大企業との競争の激化	10.4		6.3		8.3		14.3		7.1		7.3		2.6		-			
	合理化の不足	2.1		2.1		2.1		4.8		4.8		2.4		2.6		2.7			
	利幅の縮小	10.4		10.4		12.5		11.9		9.5		7.3		10.3		18.9			
	取扱事務の陳腐化	-		-		-		2.4		2.4		-		-		2.7			
	材料価格の上昇	22.9		31.3		25.0		33.3		28.6		26.8		25.6		29.7			
	料金の値下げ要請	2.1		-		-		-		-		2.4		-		-			
	人件費の増加	6.3		6.3		4.2		2.4		19.0		9.8		20.5		16.2			
	人件費以外の経費の増加	4.2		6.3		4.2		2.4		2.4		-		-		-			
	技術力の不足	4.2		6.3		6.3		-		2.4		4.9		2.6		5.4			
	取引先の減少	12.5		10.4		8.3		9.5		14.3		9.8		7.7		16.2			
	商圏人口の減少	4.2		4.2		6.3		7.1		7.1		17.1		7.7		13.5			
	地価の高騰	-		-		2.1		2.4		2.4		-		-		-			
	駐車場の確保難	-		-		-		-		-		2.4		2.6		2.7			
	店舗・設備の狭小・老朽化	8.3		6.3		8.3		2.4		2.4		4.9		2.6		2.7			
	代金回収の悪化	-		-		-		-		-		-		-		-			
	天候の不順	6.3		4.2		10.4		4.8		-		2.4		2.6		2.7			
	地場産業の衰退	-		-		-		-		-		-		-		-			
	大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		2.7			
	その他	-		-		-		2.4		-		-		-		2.7			
	問題なし	2.1		8.3		4.2		-		2.4		7.3		17.9		8.1			
重点経営施策(%)	販路を広げる	39.6		33.3		35.4		35.7		35.7		34.1		25.6		32.4			
	経費を削減する	47.9		41.7		41.7		45.2		28.6		29.3		28.2		24.3			
	宣伝・広告を強化する	14.6		25.0		31.3		31.0		26.2		26.8		30.8		27.0			
	新しい事業を始める	2.1		4.2		4.2		7.1		2.4		2.4		2.6		5.4			
	店舗・設備を改装する	6.3		12.5		6.3		2.4		2.4		7.3		5.1		5.4			
	提携先を見つける	4.2		6.3		4.2		7.1		9.5		9.8		7.7		13.5			
	技術力を強化する	22.9		16.7		14.6		9.5		19.0		14.6		10.3		13.5			
	機械化を推進する	-		-		-		-		-		-		-		2.7			
	人材を確保する	14.6		18.8		20.8		19.0		21.4		24.4		25.6		27.0			
	パート化を図る	-		-		2.1		2.4		2.4		-		2.6		2.7			
	教育訓練を強化する	6.3		2.1		4.2		-		2.4		2.4		2.6		2.7			
	労働条件を改善する	2.1		6.3		2.1		2.4		4.8		2.4		2.6		2.7			
	不動産の有効活用を図る	6.3		-		8.3		9.5		2.4		-		-		-			
	その他	-		-		-		-		-		-		-		-			
	特になし	6.3		12.5		10.4		9.5		11.9		9.8		20.5		10.8			
有効回答事業所数		48		48		48		42		42		41		39		37			

建設業 [2024年7～9月期]

調査期		2022年		2023年		2023年		2023年		2023年		2024年		2024年		2024年		対	2024年
項 目		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		前期比	10月～12月期
業況	良 い	10.7	3.4	10.7	3.6	19.2	7.7	12.5	12.0	8.0	16.7	13.6	12.0	16.7	18.2	29.2	17.4		29.2
	普 通	64.3	82.8	64.3	67.8	69.3	73.1	66.7	80.0	76.0	70.8	77.3	76.0	75.0	72.7	62.5	69.6		66.6
	悪 い	25.0	13.8	25.0	28.6	11.5	19.2	20.8	8.0	16.0	12.5	9.1	12.0	8.3	9.1	8.3	13.0		4.2
	D・I	-14.3	-10.4	-14.3	-25.0	7.7	-11.5	-8.3	4.0	-8.0	4.2	4.5	0.0	8.4	9.1	20.9	4.4		25.0
	修正値	-18.0	-12.4	-15.6	-24.9	12.4	-11.1	-4.8	8.4	-12.6	-1.6	2.9	0.0	11.8	8.9	22.1	9.7	10.3	16.4
	傾向値	-20.9	-19.4	-19.4	-14.3	-14.3	-9.3	-9.3	-6.5	-3.4	-3.4	-0.9	-0.9	-0.9	-0.9	2.8			
売上額	増 加	7.1	3.4	10.7	10.7	26.9	7.1	20.0	15.4	19.2	24.0	30.4	19.2	33.3	26.1	29.2	12.5		25.0
	変 ら ず	67.9	75.9	60.7	71.4	57.7	67.9	56.0	80.8	69.3	68.0	56.6	73.1	66.7	73.9	62.5	83.3		70.8
	減 少	25.0	20.7	28.6	17.9	15.4	25.0	24.0	3.8	11.5	8.0	13.0	7.7	-	-	8.3	4.2		4.2
	D・I	-17.9	-17.3	-17.9	-7.2	11.5	-17.9	-4.0	11.6	7.7	16.0	17.4	11.5	33.3	26.1	20.9	8.3		20.8
	修正値	-22.5	-16.0	-20.3	-10.1	13.5	-18.9	4.0	17.0	0.7	13.2	15.7	6.8	28.2	22.2	28.5	15.3	0.3	18.0
	傾向値	-18.1	-19.1	-19.1	-15.2	-15.2	-9.6	-9.6	-3.9	-3.9	3.7	3.7	10.9	10.9	16.7	16.7			
受注残	増 加	10.7	3.4	17.9	14.3	15.4	7.1	16.0	11.5	15.4	28.0	21.7	19.2	20.8	21.7	20.8	4.2		16.7
	変 ら ず	67.9	75.9	53.5	71.4	69.2	71.5	64.0	84.7	73.1	64.0	69.6	77.0	75.0	78.3	75.0	91.6		75.0
	減 少	21.4	20.7	28.6	14.3	15.4	21.4	20.0	3.8	11.5	8.0	8.7	3.8	4.2	-	4.2	4.2		8.3
	D・I	-10.7	-17.3	-10.7	0.0	0.0	-14.3	-4.0	7.7	3.9	20.0	13.0	15.4	16.6	21.7	16.6	0.0		8.4
	修正値	-16.5	-15.9	-10.3	-2.8	7.0	-12.6	-0.2	9.8	-3.4	16.7	12.0	10.9	20.2	21.9	19.7	5.5	-0.5	7.6
	傾向値	-18.5	-16.0	-16.0	-11.4	-11.4	-8.0	-8.0	-4.5	-4.5	0.3	0.3	5.3	5.3	10.0	10.0			
施工高	増 加	3.6	3.4	14.3	7.1	19.2	7.1	24.0	15.4	23.1	28.0	26.1	26.9	33.3	30.4	29.2	16.7		20.8
	変 ら ず	85.7	79.4	67.8	85.8	69.3	71.5	64.0	80.8	65.4	64.0	65.2	65.4	66.7	69.6	62.5	83.3		75.0
	減 少	10.7	17.2	17.9	7.1	11.5	21.4	12.0	3.8	11.5	8.0	8.7	7.7	-	-	8.3	-		4.2
	D・I	-7.1	-13.8	-3.6	0.0	7.7	-14.3	12.0	11.6	11.6	20.0	17.4	19.2	33.3	30.4	20.9	16.7		16.6
	修正値	-10.1	-11.4	-9.7	0.1	12.5	-15.9	14.9	13.3	7.8	18.7	11.2	14.8	33.7	24.4	24.0	20.7	-9.7	18.5
	傾向値	-4.3	-4.4	-4.4	-3.4	-3.4	-0.1	-0.1	4.6	4.6	9.6	9.6	15.4	15.4	19.7	19.7			
収益	増 加	-	-	7.1	3.6	11.5	7.1	16.0	3.8	15.4	20.0	21.7	11.5	20.8	26.1	25.0	8.3		12.5
	変 ら ず	67.9	69.0	64.3	67.8	73.1	67.9	72.0	88.5	65.4	68.0	69.6	73.1	75.0	73.9	66.7	83.4		75.0
	減 少	32.1	31.0	28.6	28.6	15.4	25.0	12.0	7.7	19.2	12.0	8.7	15.4	4.2	-	8.3	8.3		12.5
	D・I	-32.1	-31.0	-21.5	-25.0	-3.9	-17.9	4.0	-3.9	-3.8	8.0	13.0	-3.9	16.6	26.1	16.7	0.0		0.0
	修正値	-34.6	-30.3	-21.7	-24.7	-1.8	-18.0	6.9	-0.7	-6.3	3.8	9.3	-4.5	16.6	20.1	17.3	6.2	0.7	0.5
	傾向値	-26.2	-27.8	-27.8	-25.0	-25.0	-18.2	-18.2	-9.8	-9.8	-2.0	-2.0	4.9	4.9	9.0	9.0			
価格動向	請負価格	7.2	0.0	-3.6	7.1	23.1	0.0	12.0	19.3	3.9	20.0	26.1	11.6	25.0	30.4	29.1	20.8		20.8
	“ 修正値	2.9	-0.7	-4.6	6.3	25.1	-0.7	12.9	18.7	2.2	16.8	22.1	11.0	25.3	27.8	27.3	21.3	2.0	19.4
	“ 傾向値	7.3		6.5		7.2		9.5		9.3		12.6		16.5		18.9			
	材料価格	67.9	55.2	67.8	50.0	65.5	53.5	68.0	50.1	53.8	44.0	52.2	38.5	58.3	52.2	58.3	54.2		45.8
	“ 修正値	61.6	56.3	62.6	44.9	66.7	49.9	63.6	49.4	50.6	43.9	48.8	36.1	57.8	48.2	54.1	51.3	-3.7	46.1
	“ 傾向値	57.3		63.3		66.5		67.4		65.5		61.8		59.0		56.9			
在庫・繰り	在庫数量	-7.1	-6.9	-7.1	-7.1	-7.7	-7.1	-4.0	-7.7	0.0	-12.0	-4.3	-7.7	-4.2	-4.3	0.0	-4.2		0.0
	“ 修正値	-4.4	-8.3	-5.9	-5.4	-7.3	-6.8	-6.5	-6.9	1.8	-12.7	-2.5	-5.8	-3.3	-4.4	-2.5	-3.8	0.8	-1.2
	資金繰り	3.6	0.0	-3.6	0.0	0.0	0.0	4.0	3.8	-3.9	-8.0	-4.6	-7.7	-4.2	4.6	4.2	-4.2		4.2
	“ 修正値	1.6	-3.2	-3.3	-0.4	1.9	-0.5	2.9	5.6	-4.5	-8.5	-2.9	-7.5	-1.2	2.6	1.9	-2.5	3.1	3.3
前年同期比	売上 額	-10.7		-7.2		7.7		-8.0		-3.8		8.7		25.0		25.0			
	収 益	-21.5		-14.3		0.0		4.0		-15.4		4.3		8.3		20.9			
雇用	残 業 時 間	-7.1	-13.8	-14.8	3.6	-7.7	-11.5	-8.0	0.0	-11.5	0.0	0.0	0.0	12.5	8.7	4.1	0.0		4.1
	人 手	-32.1	-24.2	-32.1	-32.1	-30.8	-37.0	-20.0	-32.0	-19.2	-20.0	-34.8	-24.0	-37.5	-34.8	-16.7	-29.1		-20.8
借入金	借入をした (%)	18.5	6.9	14.3	14.3	15.4	17.9	28.0	16.0	30.8	12.0	26.1	16.0	16.7	13.0	29.2	20.8		20.8
	借入をしない (%)	81.5	93.1	85.7	85.7	84.6	82.1	72.0	84.0	69.2	88.0	73.9	84.0	83.3	87.0	70.8	79.2		79.2
	借入難易度	12.0		7.7		16.0		-4.1		4.0		4.8		9.1		17.4			
有効回答事業所数		28		28		26		25		26		23		24		24			

注 各項目の右側は前期調査時における予想(計画)値です。

調査期		2022年		2023年		2023年		2023年		2023年		2024年		2024年		2024年		対	2024年
項 目		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		前期比	10月～12月期
設備投資動向(%)	現在の設備	0.0	0.0	-10.7	0.0	0.0	-10.7	4.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-8.7	0.0		-8.7
	実施した	3.7	7.4	21.4	3.7	12.5	25.0	13.6	8.3	16.7	9.1	9.1	21.7	9.1	18.2	18.2	17.4		18.2
	事業用地・建物	-	-	33.3	-	-	28.6	-	-	-	-	-	-	-	-	25.0	-		-
	機械・設備の新・増設	-	-	-	-	33.3	-	66.7	-	25.0	100.0	50.0	40.0	50.0	25.0	25.0	25.0		50.0
	機械・設備の更改	-	50.0	16.7	-	66.7	14.3	-	50.0	-	-	-	-	-	-	25.0	-		-
	事務機器	-	50.0	33.3	100.0	33.3	57.1	-	50.0	-	-	50.0	20.0	-	50.0	25.0	50.0		25.0
	車両	100.0	-	33.3	-	33.3	28.6	66.7	-	50.0	50.0	-	60.0	50.0	50.0	50.0	25.0		25.0
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	25.0	-	-	-	-	-	-	-		-
	実施しない	96.3	92.6	78.6	96.3	87.5	75.0	86.4	91.7	83.3	90.9	90.9	78.3	90.9	81.8	81.8	82.6		81.8
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	35.7		32.1		34.6		40.0		26.9		17.4		16.7		12.5			
	人手不足	21.4		28.6		26.9		28.0		26.9		30.4		37.5		29.2			
	大手企業との競争の激化	14.3		10.7		7.7		12.0		7.7		8.7		8.3		4.2			
	同業者間の競争の激化	25.0		25.0		19.2		20.0		23.1		26.1		16.7		20.8			
	親企業による選別の強化	-		7.1		3.8		-		-		-		-		-			
	合理化の不足	-		3.6		-		-		-		-		4.2		4.2			
	利幅の縮小	14.3		3.6		11.5		16.0		15.4		13.0		8.3		8.3			
	材料価格の上昇	60.7		67.9		61.5		56.0		65.4		56.5		66.7		66.7			
	下請の確保難	3.6		7.1		3.8		4.0		7.7		8.7		16.7		12.5			
	駐車場・資材置場の確保難	-		-		-		-		-		-		-		4.2			
	人件費の増加	7.1		3.6		7.7		8.0		19.2		4.3		8.3		4.2			
	人件費以外の経費の増加	3.6		7.1		11.5		4.0		7.7		4.3		4.2		12.5			
	技術力の不足	3.6		-		-		-		3.8		-		-		8.3			
	代金回収の悪化	-		-		-		-		-		4.3		-		-			
	天候の不順	3.6		3.6		3.8		8.0		3.8		4.3		8.3		4.2			
	地場産業の衰退	-		-		-		-		-		-		-		4.2			
	大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		-			
	その他	3.6		-		-		-		-		-		-		-			
	問題なし	3.6		3.6		3.8		12.0		7.7		8.7		8.3		8.3			
重点経営施策(%)	販路を広げる	35.7		42.9		50.0		56.0		34.6		39.1		50.0		37.5			
	経費を節減する	57.1		42.9		38.5		36.0		50.0		39.1		37.5		37.5			
	情報力を強化する	14.3		21.4		3.8		12.0		7.7		13.0		4.2		-			
	新しい工法を導入する	3.6		-		-		4.0		-		-		-		4.2			
	新しい事業を始める	-		-		-		-		3.8		-		-		-			
	技術力を高める	10.7		10.7		11.5		28.0		23.1		30.4		20.8		29.2			
	人材を確保する	21.4		17.9		26.9		24.0		38.5		34.8		37.5		37.5			
	パート化を図る	-		-		-		-		-		4.3		-		-			
	教育訓練を強化する	3.6		3.6		3.8		-		15.4		4.3		4.2		12.5			
	労働条件を改善する	7.1		3.6		7.7		4.0		3.8		4.3		8.3		-			
	不動産の有効活用を図る	-		-		-		-		-		-		-		-			
	その他	3.6		-		-		-		-		-		-		-			
	特になし	7.1		14.3		7.7		8.0		7.7		8.7		8.3		8.3			
有効回答事業所数		28		28		26		25		26		23		24		24			

不動産業 [2024 年 7～9 月期]

調査期		2022年		2023年		2023年		2023年		2023年		2024年		2024年		2024年		対	2024年
項 目		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		前期比	10月～12月期
業況	良 い	18.8	6.3	-	12.5	17.6	6.7	17.6	17.6	23.5	5.9	29.4	17.6	16.7	11.8	11.1	11.1		11.1
	普 通	68.7	81.2	93.7	75.0	76.5	86.6	70.6	76.5	70.6	88.2	64.7	76.5	77.7	82.3	77.8	83.3		77.8
	悪 い	12.5	12.5	6.3	12.5	5.9	6.7	11.8	5.9	5.9	5.9	5.9	5.9	5.6	5.9	11.1	5.6		11.1
	D・I	6.3	-6.2	-6.3	0.0	11.7	0.0	5.8	11.7	17.6	0.0	23.5	11.7	11.1	5.9	0.0	5.5		0.0
	修 正 値	2.3	-6.8	0.9	-2.0	9.3	5.8	9.8	12.3	12.1	-0.4	28.1	8.3	10.0	9.7	6.0	6.2	-4.0	-1.7
	傾 向 値	-5.5		-3.1		-0.9		2.1		5.8		10.9		14.6		13.8			
売上額	増 加	12.5	-	-	6.3	17.6	6.7	17.6	11.8	23.5	5.9	11.8	5.9	11.1	5.9	27.8	5.6		5.6
	変 ら ず	75.0	81.2	87.5	81.2	82.4	80.0	70.6	76.4	64.7	94.1	64.7	82.3	77.8	82.3	61.1	88.8		83.3
	減 少	12.5	18.8	12.5	12.5	-	13.3	11.8	11.8	11.8	-	23.5	11.8	11.1	11.8	11.1	5.6		11.1
	D・I	0.0	-18.8	-12.5	-6.2	17.6	-6.6	5.8	0.0	11.7	5.9	-11.7	-5.9	0.0	-5.9	16.7	0.0		-5.5
	修 正 値	-1.8	-15.1	-2.5	-13.7	15.3	-4.6	6.9	6.6	8.9	5.9	1.4	-11.6	-0.2	-2.5	14.3	5.6	14.5	-6.2
	傾 向 値	-5.5		-3.1		-0.9		1.2		4.2		5.8		3.7		2.8			
収益	増 加	6.3	-	-	6.3	17.6	-	17.6	11.8	23.5	5.9	11.8	-	5.6	5.9	22.2	5.6		5.6
	変 ら ず	87.4	81.2	81.2	87.4	82.4	86.7	64.8	76.4	70.6	88.2	70.6	88.2	83.3	82.3	66.7	83.3		83.3
	減 少	6.3	18.8	18.8	6.3	-	13.3	17.6	11.8	5.9	5.9	17.6	11.8	11.1	11.8	11.1	11.1		11.1
	D・I	0.0	-18.8	-18.8	0.0	17.6	-13.3	0.0	0.0	17.6	0.0	-5.8	-11.8	-5.5	-5.9	11.1	-5.5		-5.5
	修 正 値	-5.1	-15.2	-9.3	-8.4	17.2	-9.5	2.6	3.2	10.1	2.0	6.4	-16.9	-5.1	-0.6	12.1	-3.1	17.2	-4.8
	傾 向 値	-0.8		-1.6		-1.7		-1.1		1.9		5.7		4.5		3.0			
価格動向	販売価格	6.3	12.5	0.0	6.3	11.8	0.0	11.7	11.8	17.6	17.6	11.8	0.0	5.5	5.9	16.7	5.5		5.5
	〃 修正値	6.8	11.8	2.7	10.2	16.7	-1.7	11.0	14.9	16.2	13.1	13.6	3.6	10.4	4.5	14.7	10.4	4.3	2.7
	〃 傾向値	12.5		11.0		10.1		8.3		8.9		11.8		12.4		12.3			
	仕入価格	31.3	12.5	0.0	18.8	11.8	0.0	11.7	11.8	29.4	11.8	23.5	23.5	11.1	5.8	5.5	16.7		5.5
	〃 修正値	29.5	16.7	2.2	19.5	18.1	-2.5	13.7	16.6	23.6	13.5	23.9	21.4	17.8	4.2	10.2	21.8	-7.6	9.6
	〃 傾向値	27.4		22.7		17.9		15.4		13.5		16.2		19.0		18.2			
在庫金・繰り	在庫数量	-31.3	-25.0	-25.0	-31.3	-29.4	-20.0	-23.5	-35.3	-23.5	-29.4	-29.4	-23.5	-27.7	-29.4	-22.2	-22.2		-27.8
	〃 修正値	-34.4	-25.3	-22.7	-33.6	-23.5	-18.5	-26.6	-29.1	-26.9	-31.5	-27.4	-26.2	-20.5	-28.1	-25.8	-15.3	-5.3	-28.4
	資金繰り	0.0	6.3	0.0	-6.3	0.0	0.0	0.0	0.0	-5.9	0.0	0.0	-11.8	5.5	-5.9	11.1	5.5		0.0
	〃 修正値	-5.3	8.2	4.0	-10.8	-0.5	0.6	0.6	0.1	-9.1	1.5	3.3	-13.2	4.9	-5.0	8.8	5.4	3.9	-2.0
前年同期比	売上 額	18.7		-18.8		23.5		5.8		17.6		5.9		11.1		11.1			
	収 益	18.7		-12.5		11.7		-5.8		17.6		5.9		5.5		11.1			
雇用	残 業 時 間	6.3	0.0	6.3	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-5.9	0.0	-5.6	-5.9	0.0	-5.6		0.0
	人 手	-25.0	-12.5	-18.8	-25.0	-35.3	-13.3	-5.9	-35.3	-11.7	-11.8	-11.7	-11.7	-11.1	-11.7	-5.6	-11.1		-5.6
借入金	借入をした (%)	25.0	18.8	13.3	18.8	23.5	28.6	23.5	17.6	23.5	23.5	29.4	35.3	22.2	41.2	38.9	38.9		33.3
	借入をしない (%)	75.0	81.2	86.7	81.2	76.5	71.4	76.5	82.4	76.5	76.5	70.6	64.7	77.8	58.8	61.1	61.1		66.7
	借入 難 易 度	7.2		26.6		37.5		25.0		13.4		33.3		25.0		12.5			
有効回答事業所数		16		16		17		17		17		17		18		18			

注 各項目の右側は前期調査時における予想(計画)値です。

調査期		2022年	2023年	2023年	2023年	2023年	2024年	2024年	2024年	対	2024年
項 目		10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	前期比	10月～12月期
経営上の問題点(%)											
重点経営施策(%)	売上の停滞・減少	18.8	18.8	11.8	23.5	17.6	23.5	22.2	33.3		
	人手不足	12.5	12.5	17.6	17.6	11.8	11.8	11.1	11.1		
	大手企業との競争の激化	18.8	12.5	11.8	17.6	11.8	11.8	5.6	5.6		
	同業者間の競争の激化	37.5	25.0	23.5	41.2	17.6	29.4	16.7	22.2		
	利幅の縮小	6.3	25.0	17.6	23.5	11.8	17.6	22.2	16.7		
	商品物件の不足	37.5	37.5	47.1	29.4	35.3	41.2	50.0	50.0		
	商品物件の高騰	31.3	25.0	35.3	47.1	58.8	58.8	50.0	33.3		
	人件費の増加	-	6.3	17.6	11.8	23.5	5.9	5.6	-		
	人件費以外の経費の増加	12.5	6.3	5.9	-	5.9	-	-	5.6		
	代金回収の悪化	6.3	6.3	-	5.9	5.9	-	-	-		
	その他	-	-	-	-	5.9	-	-	-		
	問題なし	25.0	25.0	17.6	11.8	5.9	17.6	11.1	16.7		
重点経営施策(%)	販路を広げる	25.0	18.8	23.5	41.2	17.6	29.4	22.2	16.7		
	経費を節減する	37.5	43.8	41.2	35.3	52.9	52.9	33.3	44.4		
	宣伝・広告を強化する	12.5	6.3	11.8	17.6	11.8	23.5	22.2	16.7		
	情報力を強化する	31.3	37.5	52.9	41.2	47.1	35.3	44.4	44.4		
	新しい事業を始める	6.3	6.3	5.9	5.9	17.6	11.8	11.1	-		
	提携先を見つける	6.3	-	11.8	5.9	11.8	11.8	11.1	11.1		
	機械化を推進する	-	-	-	-	-	-	-	-		
	人材を確保する	18.8	6.3	17.6	5.9	17.6	17.6	11.1	16.7		
	パート化を図る	-	6.3	-	-	5.9	-	-	-		
	教育訓練を強化する	12.5	18.8	11.8	11.8	-	-	-	5.6		
	労働条件を改善する	-	6.3	5.9	5.9	5.9	5.9	5.6	-		
	不動産の有効活用を図る	6.3	12.5	5.9	17.6	11.8	5.9	22.2	27.8		
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-		
	特になし	18.8	18.8	11.8	11.8	5.9	11.8	11.1	11.1		
有効回答事業所数		16	16	17	17	17	17	18	18		

調 査 の 概 要

1. 調査時期 2024 年 9 月上旬
2. 調査方法 面接聴取調査
3. 調査の対象と回収状況

	調査対象事業所数	有効回答事業所数
製 造 業	46	46
卸 売 業	14	13
小 売 業	52	52
サービス業	42	37
建 設 業	26	24
不 動 産 業	18	18
合 計	198	190

豊島区中小企業の景況（2024 年 7～9 月期）

令和 6 年 10 月発行

発 行 豊島区文化商工部生活産業課
〒171-8422 豊島区南池袋 2-45-1
電話 (03) 4566-2747

調査実施機関 一般社団法人 東京都信用金庫協会

分析・作成 株式会社 東京商工リサーチ
〒100-6810 千代田区大手町 1-3-1 JA ビル
電話 (03) 6910-3153